平成子	事業の基本情報														
投稿プラン															
徐合戦時				J C W J /C W (C)			担当部課	保健福祉	-部 城句括	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
新規・銀統 無統	77/1	4U 2 / V								Z H/K					
本美の類 本美の類 本美の類 法定 任意	紐	合戦略						_							
子菓科日	1 /1/1	Y LI TAPE							音						
要求区分	7	→	08-030201-1	2 こころとから	だの健康教室事	業に要す	+ /K/3 //								
根拠法令	-														
根拠法令			<u> </u>		1 2		市民参加								
接換法令	個	別計画	しつ (4111 同断	11 11111111111111111111111111111111111											
振要・			企業程序 法				事業体制								
#薬の用的 要介護状態になるおそれのある市民の健康の維持・増進を ・開じこもり予防・運動機能向上・認知症予防として一般介置予防事業 ・こころとからだの健康教室(閉じこもり予防)は前期・中期・後期の3 期間において1 教室(全10回)× 5 地区、合計10教室開催予定・こころとからだの健康教室(選動機能向上)参加者:実276人、延1,956人 送迎あり80人・ころとからだの健康教室(選動機能向上)参加者:実276人、延1,956人 送迎あり80人・ころとからだの健康教室(選動機能向上)参加者:実276人、延1,956人 送迎あり80人・ころとからだの健康教室(選動機能向上)参加者:実以18人、送到あり18人・こころとからだの健康教室(選動機能向上)参加者:実以18人、送到あり18人・こころとからだの健康教室(認知症予防)を表現の主まり11回(全6回)関値予定 成果 ・ニーズに合わせた多様な教室を展開することで、高齢者の関じこもり予防や運動機能向上、認知症予防の自上につながった。 お加症予防・運動機能向上、認知症予防の自上につながった。 認知症予防・運動機能向上、認知症予防教室のニーズが高かったため、次年度は開催回数を増やする要がある。 とお守きた。 とお守きた。 とお守きた。 とな増やする要がある。 ことが守きた。 とな増やする要がある。 とは、2とからどの健康教室(認知症予防)は1 クールから3 クールに拡充する。 住民の継続的な活動の場への参加のためにつくば市の運動教室の周知を行う。 指標の推移 「担保度 12つとからだの健康教室(認知症予防)は1 クールから3 クールに拡充する。 住民の継続的な活動の場への参加のためにつくば市の運動教室の周知を行う。	相	製拠法令	月暖休快伝												
事業の機要	概具	———— 英					11.24-11.4								
図名。						事業の根	要								
評価			 になるおそれ <i>0</i>)ある市民の健康	 5の維持・増進を			運動機能同	ー カト・認知症予!	 坊として一般介					
評価			(1-00 0 40 0 400	o a o margarita	(12 /m214 1 1 E/C C	1 '									
接続性 128年度 128年度 129年度 129年度 129年度 129年度 130年度 120年度 129年度 129年						"~ " "				- 0					
接続性 128年度 128年度 129年度 129年度 129年度 129年度 130年度 120年度 129年度 129年															
接続性 128年度 128年度 129年度 129年度 129年度 129年度 130年度 120年度 129年度 129年															
接続性 128年度 128年度 129年度 129年度 129年度 129年度 130年度 120年度 129年度 129年															
接続性 128年度 128年度 129年度 129年度 129年度 129年度 130年度 120年度 129年度 129年															
番葉計画	並布														
- 般介護予防事業 ・ こころとからだの健康教室 (閉じこもり予防) は前期・中期・後期の3 期間において1 教室 (全10回) × 5 地区、合計10教室開催予定 ・ こころとからだの健康教室 (運動機能向上) は前期・中期・後期の3 期間において1 教室 (全10回) × 5 地区、合計10教室開催予定 ・ こころとからだの健康教室 (選動機能向上) は前期・中期・後期の3 期間において1 教室 (全10回) × 5 地区、合計 5 教室実施予定 ・ こころとからだの健康教室 (認知症予防) は、7 月~9 月に1回 (全6回) 開催予定 成果 ニーズに合わせた多様な教室を展開することで、高齢者の間じこもり予防や運動機能向上、認知症予防の向上につながった。 認知症予防講演会を実施したことで多くの市民に啓発することができた。 改善目標 (R01年度にむけて) こころとからだの健康教室 (認知症予防) は 1 クールから 3 クールに拡充する。 住民の継続的な活動の場への参加のために、つくば市の運動教室を問知を行う。 指標の推移 指標名 日2年度 日2年度 日2年度 日2年度 日2年度 日300.0 350.						活動宝績	<u> </u>								
・こころとからだの健康教室(閉じこもり予防)は前期・中期・後期の3期間において1教室(全10回)×5地区、合計10教室開催予定・こころとからだの健康教室(運動機能向上)は前期・中期・後期の3期間において1教室(全10回)×5地区、合計5教室実施予定・こころとからだの健康教室(認知症予防)は、7月~9月に1回(全6回)開催予定	_		i事業				-	健康教室	(関じこもり予!	(方)					
期・後期の3期間において1 教室(全10回)×5地区、合計10教室開作予定 ・ころとからだの健康教室(運動機能向上)は前期・中期 ・後期の3期間において1 教室(全10回)×5地区、合計5数室実施予定 ・ころとからだの健康教室(認知症予防)は、7月~9月 に1回(全6回)開催予定 成果 ニーズに合わせた多様な教室を展開することで、高齢者の間じこもり予防や運動機能向上、認知症予防教室のニーズが高かったため、次年度は開催回数と増やす必要がある。 った。認知症予防溝濱会を実施したことで多くの市民に啓発することができた。 改善目標(R01年度にむけて) こころとからだの健康教室(認知症予防)は1クールから3クールに拡充する。 住民の継続的な活動の場への参加のために、つくば市の運動教室の周知を行う。 指標の推移 指標の推移 指標の推移 指標の性移 1 提信名 こころとからだの健康教室の参加人数 (人) 活動指標 R02年度 日2年度 日2年度 日2年度 日2年度 日2年度 日2年度 日2年度 日	,			ミ(閉じこもり子	・)防)は前期・中										
・こころとからだの健康教室(運動機能向上)は前期・中期 ・後期の3期間において1 教室(全10回)×5地区、合計 5 教室集施予定 ・こころとからだの健康教室(認知症予防)は、7月~9月 に1回(全6回)開催予定 成果															
・後期の 3 期間において 1 教室 (全10回) × 5 地区、合計 5 教室実施予定 に 1回 (全 6 回) 開催予定															
- 2 大の大の健康教室 (認知症予防) は、7月~9月 に1回(全6回)開催予定 成果 課題 ニーズに合わせた多様な教室を展開することで、高齢者の閉じこもり予防や運動機能向上、認知症予防の向上につながった。 認知症予防講演会を実施したことで多くの市民に啓発することができた。 改善目標(R01年度にむけて) こころとからだの健康教室 (認知症予防) は1クールから3クールに拡充する。住民の継続的な活動の場への参加のために、つくば市の運動教室をさらに周知していく必要がある。 住民の継続的な活動の場への参加のためにつくば市の運動教室の周知を行う。 指標の推移 指標の 1									(認知症予防)						
・こころとからだの健康教室(認知症予防)は、7月~9月 に1回(全6回)開催予定 成果 ニーズに合わせた多様な教室を展開することで、高齢者の 関ここもり予防や運動機能向上、認知症予防の向上につなが った。 認知症予防講演会を実施したことで多くの市民に啓発する ことができた。 改善目標(R01年度にむけて) こころとからだの健康教室(認知症予防)は1クールから3クールに拡充する。 住民の継続的な活動の場への参加のためにつくば市の運動教室の周知を行う。 指標の推移 指標名 こころとからだの健康教室の参加人数 (人)活動指標 日投6年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 日標値 300.0 300.0 300.0 300.0 350.0 350.0 350.0 350.0 ま実 績 209.0 260.0 244.0 327.0 594.0 0.0 0.0 0.0 14標の 概要 「指標名 L26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 日標度 300.0 300.0 300.0 300.0 327.0 594.0 0.0 0.0 0.0 14標の 概要 「指標名 L26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 R01年度 R02年度 R01年度 R02年度 R01年度 R01年度 R02年度 R01年度 R02年度 R02年度 R01年度 R02年度 R02				教室(全10回)	× 5 地区、合計										
成果				マ (釼知ウ子)(は)	14 7 H ~ . O H		丁阞誀俱会	天159人	-						
成果 課題 ニーズに合わせた多様な教室を展開することで、高齢者の別じこもり予防や運動機能向上、認知症予防の向上につながった。認知症予防講演会を実施したことで多くの市民に啓発することができた。 認知症予防講演会を実施したことで多くの市民に啓発することができた。 世民の継続的な活動の場への参加のために、つくば市の運動教室をきらに周知していく必要がある。 改善目標(R01年度にむけて) こころとからだの健康教室(認知症予防)は1クールから3クールに拡充する。住民の継続的な活動の場への参加のためにつくば市の運動教室の周知を行う。 指標の推移 指標名 こころとからだの健康教室の参加人数 (人) 活動指標 R02年度 目標値 300.0 300.0 300.0 300.0 350.0 350.0 350.0 350.0 また。 日標値 300.0 300.0 300.0 300.0 350.0 350.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0					は、7月~9月										
出版				_		新田 1000 1									
閉じこもり予防や運動機能向上、認知症予防の向上につながった。 認知症予防講演会を実施したことで多くの市民に啓発する。 さとができた。 改善目標(R01年度にむけて) こころとからだの健康教室(認知症予防)は1クールから3クールに拡充する。 住民の継続的な活動の場への参加のためにつくば市の運動教室の周知を行う。 指標の推移 指標名 こころとからだの健康教室の参加人数 (人) 活動指標 日 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 日標値 300.0 300.0 300.0 300.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 ほ標の 概要 指標の 概要 指標名 し、209.0 260.0 244.0 327.0 594.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0			わせた夕柱な多	カマシ 展開する デ	レで 直齢老の		予は数字の	ーーブがほ	生かったため)	か 年 年 は 関 保 同					
った。 認知症予防講演会を実施したことで多くの市民に啓発する									1) // · / / C / C () / · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	八十尺は所住囚					
認知症予防講演会を実施したことで多くの市民に啓発する。 数量目標(R01年度にむけて)	1		1/3 (XE33/1XIIII).	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0.51.177.6	住民の	継続的な活	す。 動の場への	の参加のために、	つくば市の運					
改善目標(R01年度にむけて) こころとからだの健康教室(認知症予防)は1クールから3クールに拡充する。 住民の継続的な活動の場への参加のためにつくば市の運動教室の周知を行う。 指標の推移 指標名 こころとからだの健康教室の参加人数 (人) 活動指標 日担26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 日標値 300.0 300.0 300.0 300.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 第接票の概要 指標の 概要 指標名 (人) に動き情報 R02年度 R01年度 R02年度 R01年度 R01年度 R02年度 R01年度 R01年度 R02年度 R01年度 R02年度 R01年度 R02年度 R01年度 R02年度 R01年度 R02年度 R02年度 R01年度 R02年度 R02年度 R01年度 R02年度 R0	認	知症予防	講演会を実施し	たことで多くの	市民に啓発する										
こころとからだの健康教室 (認知症予防) は1クールから3クールに拡充する。 住民の継続的な活動の場への参加のためにつくば市の運動教室の周知を行う。 指標の推移 指標名 こころとからだの健康教室の参加人数 (人) 活動指標 R02年度 B28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 B29年度 B29年	こと	ができた	-o												
こころとからだの健康教室 (認知症予防) は1クールから3クールに拡充する。 住民の継続的な活動の場への参加のためにつくば市の運動教室の周知を行う。 指標の推移 指標名 こころとからだの健康教室の参加人数 (人) 活動指標 R02年度 B28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 B29年度 B29年	北主	ミロ-囲 ()	D01年度によっけっ	7)											
指標の推移					け1クールから	3カールに	サカオス								
指標の推移															
1 指標名 こころとからだの健康教室の参加人数 (人) 活動指標 日標値 300.0 300.0 300.0 300.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 0.0 <t< td=""><td> '</td><td> 1744/91</td><td></td><td></td><td>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,</td><td></td><td>- 14 / 0</td><td></td><td></td><td></td></t<>	'	1744/91			, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		- 14 / 0								
1 指標名 こころとからだの健康教室の参加人数 (人) 活動指標 1 指標位 300.0 第00.0 第00.0 第00.0 第20.0															
1 指標名 こころとからだの健康教室の参加人数 (人) 活動指標 1 指標位 300.0 第00.0 第00.0 第00.0 第20.0	地が	画の批約	<u> </u>												
1 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 目標値 300.0 300.0 300.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 0.0 0.0 0.0 指標の概要 指標名 () 指標名 () 日標値 0.0	1日化			の健康数字の糸	加人数			(λ)	活動指揮					
1 目標値 300.0 300.0 300.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 350.0 <		1日/水/日				H20年度	<u>:</u> Пэ)							
主義 209.0 260.0 244.0 327.0 594.0 0.0 0.0 指標の概要 指標名 () 日標値 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 目標値 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0		日趰佔	,												
指標の 概要 指標名 () 日標値 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.	1														
概要 () 指標名 () H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 目標値 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0			209.0	200.0	244.0	<u>J</u>	21.0	004.0	0.0	0.0					
指標名 () 1 Hz8年度 Hz9年度 H30年度 R01年度 R02年度 目標値 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0															
H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 目標値 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0								()						
目標値 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0		1日/水/日	 H26年度	H27年度	H28年度	H20年度	. H3/)年度	// R01年度	R02年度					
		月標値				1120 77									
	2	実 績	0.0	0. 0	0. 0		0. 0	0.0	0.0	0. 0					

	指標の 概要											
	指標名							()		
	10 W. D	H26年度	H27年	F度	H28年度	H29年度	Н3	0年度	R01年月	-/	R02年度	
	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0	
3	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0	
	指標の 概要									·		
	指標名							()		
		H26年度	H27年	F度	H28年度	H29年度	H30	0年度	R01年月	芝	R02年度	
$ _4$	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0	
-	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0	
	指標の 概要											
	指標名							()		
		H26年度	H27 [±]		H28年度	H29年度	H30	0年度	R01年月		R02年度	
5	<u>目標値</u> 実 績	0.0		0.0	0. (0. 0		0.0	0.0	
		0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0	
	指標の 概要											
12	ストの推	 £移										
H				平	成29年度	平成30年度		令和 1	年度		·和 2年度	
	J	項目			(決算)	(決算)		(当社			(当初)	
п.	国庫支出	出金	(千円)		3, 036	2,	317		1, 757		0	
財源	県支出金	}	(千円)		1, 517	1,	310		879		0	
内	地方債		(千円)		0		0		0		0	
訳	その他		(千円)		5, 587		139		2, 777		0	
	一般財源	京	(千円)		2, 675	-	713		1, 616		0	
事事	大学計 一	公主由人	(千円)		12, 815	<u>:</u>	479		7, 029		0	
人	牛費 正暗	送員 従事割合 時間外勤務	(人) (時間)		0. 60		. 40					
内	訳		(有無)		無	 無	. 00					
人作		7 版	(千円)		4, 265		823					
$\overline{}$							_					
年度当初積算根	事業コスト (千円) 17,080 13,302 報償金:195,000円 講師謝礼(大学教授等) 消耗品費:44,000円 事務用消耗品 食糧費:3,000円 講師お茶代 印刷製本費:189,000円 チラシ印刷代 通信運搬費:17,000円 郵便料(料金後納分) 委託料:6,581,000円 こころとからだの健康教室事業業務委託料 積算 根 拠											
	予算の方向性 理由 お向性											
771		 方民ニーズ		△ ₩	* 一字の古兄~	 ニーズが見込まれ	<u>ス</u>					
市戶		と今後の見込み		3 写该	ひ 足の川氏	- ヘパ兄心よ礼	る 。					
1111		<u>- 7 & ジ光起。 / ·</u> 進捗状況		_ 当初			<u>ーーー</u> 施すス	ことができ	*************************************			
事業		<u>〜〜〜〜〜〜</u> りに進んでいる7	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	5	- нграс <u>тры</u> о		لە∵رىپ		_ , _ o			
		市の関与		,今後	も市が実施する	。 らほうがよい。						
行政		する必要性につい	ハて	2 7 18								
事業	美の優先!	優先度 度はどうか		2 継続	して実施する必	公要がある。						
			-									

事業の基本情報															
	8事業名	<u> </u>	57	介記	 隻支援ボランティ	 ア事業									
	カザボ ル 略プラン		1	1	高齢者支援体制の			担当	部建	保健短が	:部地域包括支援	運			
134	<u>"µ / / /</u>	1	1	1	四四四日人以外門リ	<u> </u>		- 155		水连曲型 介護予防		CHIN			
終	合戦略								· 継続		, NI,				
"	· LI T74#LI									任意的事					
7	算科目	08	3-030	201	 -16 介護支援ボラ	ンティア事業に	要する経	1.70							
	求区分		. 500		事業期間 平成26		~ / WILL	1			、 <u> </u>				
			くげる	打点	龄者福祉計画			市民	参加	<u>□ </u>					
値	別計画		, 101	14 [14] [al- 디 IIII ITCH I IEI						i・検証				
<u> </u>		介記	養保 [金 法				事業	体制	一部委託					
核	拠法令		Z PINE	八四				市長	公約						
概要	至									"					
	の目的						事業の根	既要							
					を通じて、高齢者 進や介護予防につ		で 要 す 一 一 受 入機 し た	援・要 ア登録 関でポ 上でポ	介護認 を行い ランティント	定を受い、 市が打 イア活動 を付与し	と(つくば市第一 けていない方が、 肯定した介護支持 対を行った場合、 い、当該登録者だ と交付する。	介護支援ボラ _爰 ボランティア 活動実績を評			
	評価														
- , ,	事業計画 活動実績 活動実績 「お動きを持ちます」 「お動きを持ちます」 「お動きを持ちます」 「お動きを持ちます」 「おもっと」 														
会う年登	 ・広報やホームページ、チラシ、ポスター等の活用や民協、会議、イベント等でのチラシ配布により制度の周知を行う。 ・年度内に1回登録者のボランティア継続の意思確認をし、登録者数に実活動者が伴うよう見直す。 ・ボランティア活動実績が活発な施設へ視察を行った。 ・介護支援ボランティア実活動者数:77人 ・介護支援ボランティア登録者数:146人 ・介護支援ボランティア受入機関数:54か所 ・介護支援ボランティア延べ時間:2,945時間 ・交付金申請額204,000円 														
成果		ヤブ	ボニ	· /=	ノアル 女 fin 十フィ	こでの奴婦の辛益	課題	テッマ	江 新 土	米ケムジー・	ドルソ ノーでレフ				
					ィアに参加するまどのようなニース			ノイブ	佔期有	数が押し	が悩んでいる。				
握し	、マッラ	チング	の向	上に	つなげた。		-								
					のボランティア〜	への理解が進み、									
社会	参加に	にる生	きが	いづ	くりが進んだ。										
改善	 手目標(R01年	度に	すっし	tT)										
					<u></u> 周知啓発を行い、	さらなるボラン	/ティア数の	の増加を	を図る。						
									- 0						
	票の推移		1.1.	-0.		No.									
	指標名				ンティア実活動者					(人)	活動指標			
	- I	H2	26年月		H27年度	H28年度	H29年月		H30₫		R01年度	R02年度			
$\begin{vmatrix} 1 \end{vmatrix}$	目標値			50.		65. 0		80. 0		80. 0	80.0	80. 0			
	実績			54.	0 70.0	75. 0		55. 0		77. 0	0.0	0.0			
	指標の 概要														
	指標名									()				
[H2	26年月	变	H27年度	H28年度	H29年度	ŧ	H30₫	下度	R01年度	R02年度			
$\begin{vmatrix} 2 \end{vmatrix}$	目標値			0.	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0	0.0			
	実 績			0.	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0	0.0			

	指標の											
	概要											
	指標名		1					()		
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月		R02年度	
3	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0	
	実績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0	
	指標の 概要											
	指標名							()		
	7 1 1 1 1	H26年度	H27年	F度	H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月	差	R02年度	
$\begin{vmatrix} 1 \end{vmatrix}$	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0	
4	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0	
	指標の 概要											
	指標名		T	. 1				()		
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月		R02年度	
5	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0	
	実績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0	
	指標の 概要											
12)	ストの推	 É移										
				平	成29年度	平成30年度		令和 1	年度	ŕ	介和 2年度	
	1				(決算)	(決算)		(当社			(当初)	
財	国庫支出金 県支出金		(千円)		559		394		520		0	
源		Ž.	(千円)		280		223		260		0	
内訳	地方債その他		(千円) (千円)		905		703		0 821		0	
II/\	一般財源		(千円)		492		460		478		0	
事業	<u> </u>		(千円)		2, 236	1,	780		2,079		0	
	牛費 正職	従事割合	(人)		0.20	0	. 20					
八章	:訳	時間外勤務			25. 00		. 00					
		職員等	(有無)		無	無						
人件			(千円)		1, 485		474					
争弟		上費:17,000円		 肖耗品	3, 721	3,	254 [
 年度当初積算根	事業コスト(千円)3,7213,254R01年度 毎日 第2 日本 											
予	算の方向											
	維持	理由										
方向	句性											
	市民ニーズ 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。											
市瓦		と今後の見込み		-								
#- \"		進捗状況	, .	4 計画	通りに進めるこ	ことができた。						
事業		りに進んでいる? 本の即ち	0,7		1 +18+14 1 =	7) T > .) N 1. s						
行政		<u>市の関与</u> ける必要性につい	JT	2 今後	も市が実施する	oはりがよい。						
111	(4 因子)	・		継続	 して実施する』	 公要がある。						
事業	美の優先月	度はどうか		2	- \J\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	- ~						

事業の基本情報															
事	務事業名	3	58	在宅	它介言	 護支援センタ [、]	ーの運営指導事	務							
戦	略プラン								担当	部課	保健福祉	上部地域	包括支援	受課	
									係	名	包括支援	受係			
総	合戦略								新規	継続	継続				
									事業	分類	法定事務	ž			
于	5算科目	08	-030	0301-	-11	包括的支援事	業総務に要する	経費			■ 共有	了、理解			
罗	東求区分				事第	美期間 平成18	年度~]	4 4n	□ 企画	・立案	、計画		
/I=	別計画	2	くばī	十高歯	冷者	福祉計画			巾氏	参加	□ 実行	Ī.			
115	四方11百1四										□ 評価	・検証			
4-1	1 4m 沙 人	介語	隻保!	険法					事業	体制	一部委割	É			
11	製拠法令								市長	:公約					
概引	更														
事業	色の目的							事業の概	要						
市	i内7ヶ彦	でを	宅介	護支	援セ	ンターが地域	での相談窓口を				マー定例会				
		ぎきる	よう	指導	l,	高齢者が安心	いして暮らせるよ				うこと~				
うに	する。							I			護支援セン	ンター間	の連絡語	調整やネ	ットワ
								ー 一ク強 ・毎日提			炎票や実績	唐報告を	- 押据] .	適切な	相談支
								援に向				K +K LI C	1円1年 0 /	<u>週</u> 分な	
評価 事業計画 活動実績															
評信	H														
								活動実績							
				、各·	セン	ターの相談票	を用いて対応事				H31年3丿				
	Jの検討等			甘)ァ	1 4-	. 安松. 柳. 提	ヨナ・かい 全コープ 会せ				件(H31 ⁴	丰3月末	現在)		
						天態化煙砂筒 接を行なう。	引を継続して実施				熱中症の	の注音晩	起を実施	奋	
	人 人版//	光安	, 와 l由l	भाग्न ५	V)	力を打なり。					だしてゲー				実施
											きいき				
											え援セン!				
								・高齢者	台帳の	情報を	を基に、	美態把握	訪問対象	象者:35	名
								4							
成界		-1 A) -		Loo Ade		311.041.1.3.17	課題	14417	r_L 156 x			<i>11</i> 6.0 = 0	1-)0 ===	NR 2. 31
							受技能の向上を図				マンター(マのちゅ				
	. とかでき st化ができ		即伯	か女	心し	/ 「地域で生荷	行できる相談体制	を図る必			友りため、	作政义	.按肥刀!	可上加州	の元夫
			通し	て、	支援	が必要な高齢	。 着を発見し、す		× 10 0,	<i>,</i> 00					
援・	見守りに	こつな	げる	こと	がで	きた。									
-/ -	5 D D /			2 . 2	>										
	を目標(=#十四1->	・ ウェヘルマ		n ⇒k - 1 -1	₩.AL.	4101	11	k v t		L > 88
_	型型哲文 関と調整			一仕	七川	護文族センタ	'一定例会にて、	正期的に作	日談文士	医肥刀	月上のた	. &) (/) (1) (1)	きか 表施	でさる。	トク関
101/1/9		E C D	<i>°</i> √₀												
+12+	m かせな	,													
打百代	票の推移		\ -≅#-	十極.1	b > /	万二扫氷/卧粉						/H-	<u>, 1</u>	江壬	七十年
	1 指標名					ター相談件数		1100年日	F	1100	年度	件 P01	ま産	活動	
	日播店	H2	26年		+	H27年度	H28年度	H29年月		П30	年度 0.0	R01⁴		R02₫	
1	目標値		1 .	0.0	_	0.0	0.0	0.0	0. 0 59. 0		0.0		0.0		0.0
	実績		1,4	438.0	/	1, 543. 0	1, 837. 0	∠, 3	ວອ . ∪		1, 450. 0		0.0		0.0
	指標の 概要														
													γ Ι		
	指標名	110	26年	曲		H27年度	H28年度	H29年月	F T	1100	年度	R014	チ 庄	R02年	
	目標値	H2	0千)		+			□ EZ9年度		пз0		KOT ₁		KUZ [±]	
2	甘 宗 生			0.0	_	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0		0.0

	指標の											
	概要											
	指標名							()		
		H26年度	H27年	连度	H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月	芝	R02年度	
3	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0	
3	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0	
	指標の 概要											
	指標名							()		
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月		R02年度	
4	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0	
	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0	
	指標の 概要											
	指標名							()		
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月		R02年度	
5	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0	
	実績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0	
	指標の 概要											
7	ストの推	 É移										
H				平	成29年度	平成30年度		令和 1	年度		→ ↑和 2年度	
	1	頁目			(決算)	(決算)		(当社		·	(当初)	
	国庫支出	1金	(千円)		10, 623	7,	165		4, 023		0	
財源	県支出金	Ž	(千円)		5, 311	3,	583		2, 012		0	
	地方債		(千円)		0		0		0		0	
訳	その他		(千円)		5, 992		583		2, 012		0	
	一般財源	?	(千円)		6, 814		280		2, 403		0	
事業	養計	100000	(千円)		28, 740		611		10, 450		0	
人作	牛費 正職	従事割合	(人)		0.40		. 40					
内	訳	^{€員} 時間外勤務 F職員等			50.00		. 00					
人作		州貝守	(有無) (千円)		無 2,970		948					
	r貝 ギコスト		(千円)		31, 710		559					
事 才 R0	委託料	∤: 10, 450, 000 円		 ↑護支援	センター運営		559 [
年度当初積算根拠	the state of the s											
予	予算の方向性 縮小 H31年度に委託地域包括支援センターを増設することに伴い、該当在宅介護支援センターを廃止するため。											
方向	句性											
市月		万民ニーズ と今後の見込み		今後	も一定の市民ニ	ニーズが見込まれ	る。					
事業		進捗状況 りに進んでいるな	ι	4 計画:	通りに進めるこ	とができた。						
		市の関与		2 今後	も市が実施する	らほうがよい 。						
		する必要性につい <u>優先度</u> ************************************		2 継続	して実施する必	公要がある。						
争弟	ミツ変元月	度はどうか										

概要

指標名

目標値

2 実績

相談件数 (筑波)

H26年度

0.0

0.0

H27年度

0.0

0.0

H28年度

0.0

0.0

H29年度

0.0

0.0

事業	事業の基本情報													
事	務事業名	359 総合	相談・支援事業											
戦	略プラン	,				担当部課	保健福祉	止部地域包括支援	誤					
						係名	包括支援	受係						
総	合戦略					新規·継続	継続							
						事業分類	任意的事	事務						
子	算科目	08-030301-1	1 包括的支援事	業総務に要する	経費		■ 共有	有、理解						
要	求区分	=	事業期間 平成18	年度~		+ D + h	□ 企画	画・立案、計画						
/13	別計画	つくば市高齢	者福祉計画			市民参加	□ 実行							
IIE							□ 評価	西・検証						
+=	1 4m 沙 人	介護保険法				事業体制	一部委託	É						
位	拠法令					市長公約								
概要	更													
事業	色の目的				事業の概	要								
地	域の高齢	令者が住み慣れ <i>た</i>	上地域で安心して	その人らしい生	· 相談を	受け、その力	方のニー	ズに応じて適切フ	なサービスにつ					
			きるように、ど <i>の</i>					を実施する。						
		ことを把握し、i	歯切なサービス、	制度の利用等に				もに市内7か所の	の在宅介護支援					
つな	げる。				センタ	一にも相談第	業務を委託	託している。						
評価	Hi													
	<u>"</u> 計画				活動実績	:								
H		で迅速かつ適切が	よ対応を実施でき	るよう概ね3か		牛数 (直営)	: 2, 196	6件						
		-ス共有を行う。				牛数(筑波)								
			議会及び地域のイ	'ベント等に積極		牛数 (茎崎)								
			愛センターの啓発]、委託包括(3]						
			構築のため日常生 ************************************		I		ベントで、	、地域包括支援	センターの啓発					
			☑担当者が出席す ☑包括支援センタ		活動を	付った。 引ケア会議2	4同名加	1 <i>1</i> -						
1 '-	かロネコ ·進める。	上位图域、107地域	以己伯又仮ピンク	一切放直切换的				した。 ド田部西圏域に地	は句括支援セ					
"	Æ 60 °0°					の設置に向い			7. BID 人 版 C					
成果	<u>!</u>				課題									
		1括が連携協働な	と進めるために、	ケース共有や事		【降も句括を	委託して	いくことから、	 個別ケース対					
			で、情報共有の円		, -			制を整備する必要						
			可上につながった					の相談技術の向						
			義会(全地区)や											
			マンターの普及啓	発を行い、高齢	ŕ									
		<u> 談窓口として記</u> R01年度にむけ												
			<u>()</u> 同様の頻度で開 ^ん	健 未赵州村	1括古垤ヤ	ンターの酔り	量も、会力n:	を吓びかけ サカサナ	武句括古垤セ					
			「生じないように			・ ノ ・ ソ州以足	ス ○ <i>≫ /</i> 川 ′	在 17 17 17 16 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	<u> メロコロス 1</u> 友 し					
			三介護支援センタ		相談技術の	向上を目的	に、研修	を実施する。						
+ <u>+</u> +														
-	票の推移		•)				(<i>(</i> +-)	江新七 播					
	担保名	相談件数(直営 H26年度	<i>)</i> H27年度	H28年度	 H29年度	: пои	 年度	件) R01年度	活動指標 R02年度					
	日無法	,			п/29年/吳		,	,						
1	目標値 実 績	0.0	0.0	0.0	1 00	0.0	0.0	0.0	0.0					
	実績指標の	2, 558. 0	2, 222. 0	2, 245. 0	1, 89	70. U	2, 196. 0	0.0	0.0					
1 1	1日1示 リ													

件

R01年度

0.0

0.0

H30年度

0.0

1,686.0

活動指標

R02年度

0.0

	指標の 概要										
	指標名	相談件数(茎崎	•)					(件)	活動指標
		H26年度	H27年	<u> </u>	H28年度	H29年度	H:	30年度	R01年月	度	R02年度
_	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0
3	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		2, 070. 0		0.0	0.0
	指標の 概要						•			•	
	指標名							()	
		H26年度	H27年	 F度	H28年度	H29年度	H:	30年度	R01年月	度	R02年度
	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
4	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27生	F.度	H28年度	H29年度	H:	30年度	R01年月	度	R02年度
5	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
3	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
コ)	ストの推	 É移									
		否口		平	成29年度	平成30年度		令和 1	年度	슈	和 2年度
	,	頁目			(決算)	(決算)		(当社	刃)		(当初)
	国庫支出	金	(千円)		28, 989	28,	354		48, 053		0
財源	県支出金	<u> </u>	(千円)		14, 494	14,	177		24, 027		0
	地方債		(千円)		0		0		0		0
訳	その他		(千円)		16, 353	14,	177		24, 027		0
	一般財源	Ī.	(千円)		14, 496	16,	938		28, 707		0
事業	(費計		(千円)		74, 332	73,	646		124, 814		0
1 1	牛費 正職	従事割合	(人)		3. 20	2	. 70				
	.訳	時間外勤務			350.00		. 00				
		職員等	(有無)		有	有	_				
人作			(千円)		23, 626		923				
事業	ミコスト		(千円)		97, 958	93,	569				
**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・											
	予算の方向性 拡充 各日常生活圏域に地域包括支援センターを設置しているため。 方向性										
ווען		万民ニーズ		△ ₩	1. 一字の古兄・	 ニーズが見込まれ	Z				
市月	是ニーズ。	と今後の見込み		3			る。 				
事業	美が計画的	<u>進捗状況</u> りに進んでいるだ	7	4	通りに進めるこ						
行政		市の関与	17	2	も市が実施する						
事業	きの優先!	<u>優先度</u> 度はどうか		2 継続	して実施する必	必要がある。					

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

事業の基本情報												
事	務事業名	36	60	包括	5的・継続的ケア	マネジメント支持	爰事業					
戦	略プラン	,						担当部	課保領	建福 社	部地域包括支援	受課
								係名	介護	美子 防	ī係	
糸	総合戦略							新規・維				
								事業分	類 任意	的事		
	學與科目	08	-030		11 包括的支援事		経費				T、理解	
多	要求区分				事業期間 平成18	年度~		市民参	л п 🗀		・立案、計画	
 個	別計画	2	くばす	了高雄	命者福祉計画			1111/200		実行		
											・検証	
 村	退拠法令	介護	隻保隊	法				事業体		[委割	<u> </u>	
概	EF							甲女公	ポソ			
	を きの目的						事業の概	· ш				
		ナ い ト	<u></u>	カな	 活用しながら、介				のお数	七口~		
主治 保健 の様	i医をはし ・医療・ なな資源	ごめ地 ・福祉、 原を活	域の 、その 用し、	^{張々} の他 . 包	な関係者が連携・ の生活支援サービ 活的・継続的に、 う支援するため。	協働することで スを含め、地域	・各会議 地域ケ ・主任介 ・保健福	等への出 ア会議、 護支援専	席(居地域医療では、地域医療では、地域医療できます。 地域医療できます かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	老介記 寮介記 対する	電石磁 接支援事業所連続 養連携事業等) る支援(連絡会の 内の保健福祉サ	の開催)
評価	<u> </u>						'					
事業	*計画						活動実績	į				
タ行主クカ	・主任介護支援専門員連絡会の活動を充実させ、地域のリーダーとして自ら主体的にその役割を果たせるように支援を行う。 ・主任介護支援専門員連絡会4回 ・方アマネジャー連絡会会議8回以上開催 ・ケアマネジャー連絡会において行われる研修会が、円滑にかつ質の高い内容となるよう開催を支援する。 ・ケアマネジャー連絡会会議開催支援22回 ・方のサービス担当者会議38件 ・センター職員が出席した、ケアマネジャーが担当する困難事例のサービス担当者会議38件											
成界	<u></u>						課題					
実さ で ク 連携	せ、地域 た。 アマネミ まに関する	成のリ [、] ジャー(5 取組。	ーダ [、] の研(みに ⁻	ーと 修企 寄与	て、主任介護支援 しての役割の理解 画を支援し、制度 することができた	な深めることが で理解や医療との	在り方に				展開されるよう、 バある。	多様な連携の
									N-1-1 X	,	TI MILLIA .	
	k健・医療 目できる体			_	職種連携及び情報 う。	5共有ついて、色	々な方法を	かいない。	適切な	包括	的継続的ケアマ	ネジメントを
指标	票の推移											
	指標名				員への相談件数	1			(件)	活動指標
		H2	86年月		H27年度	H28年度	H29年度		H30年度		R01年度	R02年度
1	目標値			00.0		300.0		50. 0		0.0	0.0	0.0
-	実績		4	01. (370. 0	308. 0	2	48. 0	23	4.0	0.0	0.0
	指標の 概要											
	指標名								()	
	10.192.7	H2	26年月		H27年度	H28年度	H29年度	. 1	 H30年度		// R01年度	R02年度
	目標値	112	- 12	0. (0.0	-1-0 1/2	0.0		0.0	0.0	0.0

	指標の 概要											
	指標名							()		
		H26年度	H27年	F度	H28年度	H29年度	Н3	0年度	R01年度	芝	R02年度	
3	目標値	0.0		0.0	0.0			0.0		0.0	0.0	
	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0	
	指標の 概要											
	指標名		1					()		
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	Н3	0年度	R01年度		R02年度	
$ _4 $	目標値	0.0		0.0	0.0			0.0		0.0	0.0	
	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0	
	指標の 概要											
	指標名		1 .					()		
		H26年度	H27 [±]		H28年度	H29年度	Н3	0年度	R01年度		R02年度	
5	目標値	0.0		0.0	0.0			0.0		0.0	0.0	
	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0	
	指標の											
	概要	1.74										
コン	ストの推	E移		11	₽ 00 F F	亚上00年底		∧ T= 1.			T- 0F F	
	I	頁目			成29年度	平成30年度		令和 14		~ 行	和 2年度	
		1. ^	(* III)		(決算)	(決算)	00	(当初			(当初)	
財	国庫支出		(千円)		23		62		61		0	
////	県支出金	Ž	(千円)		11		31		31		0	
l r J	地方債		(千円)		0		0		0		0	
訳	その他 一般財源	<u> </u>	(千円) (千円)		13 22		31 36		31 37		0	
車型	一放刃 <i>侧</i> 養計	₹	(千円)		69		160		160		0	
尹耒	(打)	((大円)		2. 00	0	. 30		160		0	
人作	井費 正職	時間外勤務			150. 00		. 00					
内	訳		(有無)		有	無	- 00					
人件		- 株長 守	(千円)		14, 593		243					
							-					
年度当初積算根	事業コスト (千円) 14,662 2,403 R01 年度 当初 積 算 根 拠 年度 当初 積 算 根 無償金:60,000円 郵便料(料金後納分)											
方向	算の方向 維持 可性	理由										
		5民ニーズ		3 今後	も一定の市民ニ	ーズが見込まれん	 る。					
市民		と今後の見込み		3		· = ,						
		進捗状況		, 計画	通りに進めるこ	ことができた。						
事業	が計画的	りに進んでいるフ	<i>λ</i> - Γ	4								
行政		市の関与 ける必要性につい	ハて	2 今後	も市が実施する	ほうがよい。						
事業	を 優先月	<u>優先度</u> gはどうか		2 継続	して実施する必	·要がある。						
											· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

事業	事業の基本情報												
事	務事業名	30	61	権利									
	略プラン			1,122,1	1,0,0,0,0,0			担当	部課	促健福祉	L部地域包括支持	至誰	
+20	<u>ш</u>								· A	包括支援		X H/K	
<u>\$4</u>	総合戦略								·継続		Z DN		
1/10										任意的事	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
<u></u>	7. 竺 4 1 口	00	020	2201	11 与长奶士巡声	光砂なけまます。	₩ #	尹未	・刀類		* *		
-	序算科目 15七日八	08	-030)301-	-11 包括的支援事		<u> </u>				可、理解		
多	要求区分				事業期間 平成18	年度~		市民	是参加		・立案、計画		
個	別計画	2	、ば「	 市高的	鈴者福祉計画			, , ,	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	□ 実行	•		
								1.300			・検証		
#	見拠法令	介語	隻保隆	倹法						職員のみ	<i>*</i>		
								市長	公約				
概望													
事業	どの目的						事業の概	要					
権	利侵害を	受け	てい	る高	齢者や、自ら権利	川主張や権利行使	・成年後	見制度) 日常	学生活自 3	立支援事業等の	活用促進	
					権利侵害予防や対	対応、権利行使を							
行い	生活の不	安を	解消	する	0					養護者支持	爰		
							• 困難事	例への)対応				
評价													
_	<u> </u> と計画						活動実績	Į.					
F		≥/±/\±	14 タ	w k	ワーク運営委員会	* 宝数老今議な			받다	マットワー	ーク運営委員会	(7 H)	
					フェク 連呂安貝ェ 包括支援センター							(百)	
					のネットワーク様		(会) (· フ ト フ	/ 大坊石 云賊		
					テキストの作成	1766751				件 (放	棄・放任)		
					強化(出前講座内	羽容において高齢							
	f虐待項目										報の流れリーフ		
• 成	注年後見 制	度の	普及	啓発			・つくば	市成年	F後見制	川度推進江	軍営委員会 1	口	
成界							課題						
					営委員会にて、通	通報の取扱いにつ						るので対応マニ	
					ることができた。	- 111 de - 15-20 de - 11-12						リーフレット等	
			る局	齢者	へ支援を行い、高	品齢者の権利擁護	の改訂を	してい	いく必多	やがある。			
	ながった		しめ	よる。	の流れリーフレッ	、トの佐はにト							
					の死準化を図るこ								
	<u>一起段報題</u> 等目標(ļ						
_						ニュアルやリーフ	レットを改	対計し、	. 関係:	機関等へ	の配布や勉強会	を開催し、虐	
虐待防止ネットワークの意見を基に、マニュアルやリーフ 待対応や通報の平準化を図る。								. Ср. 7	, 100,011	1, 1,000	2 HE III () E 3 A E	()	
'	11				-								
+12+	亜 の トサチーエメ												
1百代	票の推移		₩=₩-1	-n →ν /	th \\						/11.	オギルデ	
	指標名	権利接				1100 F F	1100	. 1	770.5	(/- /-	件)	活動指標	
		H2	8年月		H27年度	H28年度	H29年度		H304		R01年度	R02年度	
1	目標値			0.0	_	0.0		0.0		0.0	0.0	0.0	
•	実 績		2	234. (257. 0	281.0	1	45.0		170. 0	0.0	0.0	
	指標の												
	概要												
	指標名				-					()		
		H2	6年月	度	H27年度	H28年度	H29年度	Ē	H304	年度	R01年度	R02年度	
	目標値			0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	0.0	
2	実績			0. (0.0		0.0		0.0	0.0	0.0	

	指標の 概要												
	指標名							()			
		H26年度	H27年	F度	H28年度	H29年度	НЗ	30年度	R01年月	Ę	R02年度		
3	目標値	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0		
3	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0		
	指標の 概要												
	指標名							()			
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	Н3	30年度	R01年月		R02年度		
4	目標値	0.0		0.0	0.0			0.0		0.0	0.0		
	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0		
	指標の概要												
	指標名							()			
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	H3	30年度	R01年月		R02年度		
5	目標値	0.0		0.0	0.0			0.0		0.0	0.0		
	実績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0		
	指標の 概要												
1	ストの推	E1分		77	成29年度	 平成30年度			午 庄		和 2年度		
	Į	頁目			(決算)		-			Τ-	(当初)		
	国庫支出	(全	(千円)		87	(DC JF)	37	(=1)	86		0		
財	県支出金		(千円)		43		18		43		0		
源内	地方債	-	(千円)		0		0		0		0		
l r J	その他		(千円)		49		18		43		0		
H/ \	一般財源	Ī	(千円)		45		23		50		0		
事業	費計		(千円)		224		96		222		0		
		従事割合	(人)		0. 20	0	. 20						
人作	牛費 正職 訳	時間外勤務	(時間)		100.00	100	. 00						
''	臨時	職員等	(有無)		無	無							
人件	∹費		(千円)		1,675	1,	661						
事業	ミコスト		(千円)		1,899		757						
年度当初積算根	事業コスト (千円) 1,899 1,757 R01年度当初積算限 (千円) 1,899 1,757 日本においては、192,000円高齢者虐待ネットワーク運営委員を担金:30,000円高齢者虐待対応現任者研修												
予	算の方向 維持	理由											
方向	 句性												
1221		 f民ニーズ		全 終	よ一定の市早~		—— ろ						
市民		100円 八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二		$3 \mid^{7 \cdot 15}$	0 1111111111111111111111111111111111111	/ 1/4 JUKS & AU	v ₀						
		<u> </u>		計画	 通りに進めるこ	とができた。							
事業		<u>ペープ・パレロー</u> りに進んでいるだ	2)2	4	_ / , _ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~								
		市の関与		。今後	 も市が実施する	ほうがよい。							
行政		ける必要性につい	17	2 7 15	J., 2 (42) a								
		<u>優先度</u> 		2 継続	して実施する必	要がある。							
/ N	122/11/2												

事業	美の基本	情報										
事	務事業名	36	62	実態	 毖把握訪問							
	<u>パ・パロ</u> 略プラン				242424414			担 出	新課	保健福祉	L部地域包括支援	禁果
124	-н > , •									介護予防		CHAIR
総	合戦略								· 継続		2 1/1	
7/10										任意的事	■	
	- 算科目	08	-030	301-	- -11 包括的支援事	業総務に要する	 経費	• >1	*/*///			
	求区分	-			事業期間 平成30						・立案、計画	
<i>b</i>		2)/ /	上京出	命者福祉計画	1 2 2		市民	是参加	□ 実行		
惟	別計画		, (A)	1 日 日							<u>· · · ·</u> 西・検証	
		介部	養保隆	全)上				事業	(体制	職員のみ		
枯	拠法令	JI 105	ダレトド	大石					を公約			
概要	———	l .									l .	
	- をの目的						事業の概	要				
		記なん	 るお	それ	 のある市民に対し	 て実態把握訪問			 周杏する	高齢者	 台帳より、閉じご	
					増進を図る。						会性の低下等で関	
			.,	•	= = - = 0		対象者	を抽出	出し、実	態把握語	訪問を実施する。	
							継続的	な関れ	つりを行	īう。		
⇒π: /-	т*											
評信							オチルナケ					
	計画	=	L. L. L.	Sa 1.	· ^+ =	**\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	活動実績		∞=m	→ ^ →#-	+151 \ L =	5-2004-5-4
					た独居世帯、高齢 行る	育世帯の要文援					支援センター、	
	に対し第				11 7。 対象者の訪問を行	Fin H20年帝宣					月に高齢世帯(H 5名分)の訪問を	
					70年9月から、H30						支援センター、存	
	を随時行) \(\infty \) \(でに高齢者台帳。	
	, C , C			5							の223名に訪問る	
											高齢世帯58名が終	
							りとな	った。				
成果	1						課題					
					のある方に必要な		予約な	しでの	の訪問の	ため、フ	不在が続くことだ	ぶ多い。
					ながった。また、							
					を周知し、包括の							
					ては、継続した関 護サービスを案内							
	さ、兄、 活を送れ					し、女心した住						
	<u>:1日で 224</u> : 目標 (-					
					 訪問する。							
指 拉	票の推移											
1111			□据書	方胆 >	を行った要支援者					(人)	 活動指標
	111水石		_1)至凡 6年月		H27年度	M28年度	H29年度	:	H30 ⁴	王庶		R02年度
	目標値	114	U+1	之 0.(0.0	1143十/文	0.0	11903	300.0	300.0	300.0
1	実 績			0. (0.0		0. 0		540. 0	0. 0	0. 0
				0. (0.0	0.0		0.0		J40. U	0.0	0.0
	指標の 概要											
											<u>, I</u>	
	指標名		a b	ميد	110=5-4-	110.2	**************************************	. 1	** '	()	Poc 5- d-
		H2	6年月		H27年度	H28年度	H29年度		H304	-	R01年度	R02年度
2	目標値			0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	0.0
-	実 績			0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0	0.0

	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27年	F度	H28年度	H29年度	Н30)年度	R01年月	ŧ	R02年度
	目標値	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
3	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27年	F度	H28年度	H29年度	H30	年度	R01年度	芝	R02年度
4	目標値	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
1 4	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名					T .		()	
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	H30	年度	R01年度		R02年度
5	目標値	0.0		0.0	0.0			0.0		0.0	0.0
	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
コン	ストの推	É 移									
	I	頁目			成29年度	平成30年度		令和 14		令	和 2年度
					(決算)	(決算)		(当初			(当初)
財	国庫支出		(千円)		0		904		2, 189		0
源	県支出金	<u> </u>	(千円)		0		452		1, 095		0
内	地方債		(千円)		0		0		0		0
訳	その他		(千円)		0		452		1, 095		0
	一般財源	Ī	(千円)		0		541		1, 307		0
事業	費計		(千円)		0		349		5, 686		0
人人	牛費 正職	従事割合	(人)		0.00		. 30				
内	:訳	時間外勤務	(時間)		0.00		. 00				
		職員等	(有無)		無	有					
人件			(千円)		0		118				
争弟	ミコスト	 战員賃金:5, 686,	(千円)	/	0	4,	467				
RO年度当初積算根拠											
予	- 算の方向 維持	理由									
方向	<u></u>										
		万民ニーズ		。今後	も一定の市民ニ	ボル見込まれ	 る。				
市民		- 今後の見込み		$3 \mid^{7 \cdot 15}$	0 /2:> 11024		Φ 0				
				, 計画	 通りに進めるこ	とができた。					
事業		りに進んでいるだ)7	4	_ ; :						
		市の関与		。今後	も市が実施する	ほうがよい。					
行政		ける必要性につい	いて	2 7 版	> -// / 0	J 3 0					
		<u>優先度</u> gはどうか		2 継続	して実施する必	要がある。					
レナオ	、・・ 反力した	×10 - 1 / / '									

事務事業マネジメントシート 平成30年度

事	事業の基本情報												
事	務事業名	36	63	認失	ロ症サポーター 養	成事業							
戦	略プラン							担当	部課	保健福祉	上部地域包括支援	受課	
								係	名	包括支援	条係		
糸	総合戦略							新規	継続	継続			
								事業	(全)類	法定事務	C J		
j	予算科目	08	-030		15 認知症サポー		要する経			■ 共有	f、理解		
萝	要求区分				事業期間 平成18	年度~		+	2 42 1 10	□ 企画	可・立案、計画		
Æ.	固別計画	2	ばず		令者福祉計画			田氏	是参加	□ 実行	Ť		
يا ا	리/기미 띄									□ 評価	近・検証		
4-	n Hun / Ir A	介語	隻保隊	食法				事業	(体制	職員のみ	Ł.		
们	艮拠法令							市長	- 公約				
概	 要	•									·		
事弟	美の目的						事業の概	要					
認	別症を』	EUCE	理解	し、		を温かく見守る	・認知症	サポー	 -ター養	成講座る	を開催する:講座	座の依頼→キャ	
応援	そ 者である	認知	虚サ:	ポー	ターの養成し、認	対症の方やその	ラバン	メイト	トへの依	(頼→全	国キャラバンメ	イト連絡協議会	
家族	長が地域で	で安心	して	暮ら	していけるように	する。					反省→全国キャ	ラバンメイト連	
										出する。		. /37 / ** 3 - *	
											や認知症相談窓		
							9 作款	HT) a	ピアフン	′寺により)一般へ周知する	<u>ි</u>	
 評価													
評価 事業計画 活動実績													
		n定	ポー	ター	 を1,200人養成す。	 ろ			- 夕 美	10		を養成	
					さ1,200人後成り ラバン・メイトに		1 '				. 11回、3,019年 アップ研修:22%		
	で図る研					-,, 0,, (,,,,,	・キャラ					□ ≫ //F	
					フェで認知症サホ	ポーターをボラン					- 1 2/5/ アップ講座:25/	名参加	
ラ	ーィアとし	て活	動で	きる	よう図る。						: 92名参加		
					年2回開催する。						郎):284名参加		
		ペータ	一養	成講	座の開催拡大のた	上め啓発活動を行					のつくば、世界	アルツハイマー	
)	0 0						街頭連	動、刀	ドフンア	イアフ	ェスタ)		
15.15													
成月			5T1 /	<u></u>	10 2 3 3 4 N 1	w = 1 10 = 1	課題	115 . 25	L. X. X	377 / 	~ ~ TT / TT > > ~ TT		
					ポーターを養成す						への理解が不足		
					ることができた。 若い世代への認知		「店動息 ている。	6人 2018	かる認知	症 サ か 。	ーターが活躍でき	さる場か个足し	
					キャラバン・メイ		1,000						
					図ることで、認知								
ı					ができた。								
	善目標 (
					若い世代への認知				-		周知や啓発活動	を行う。	
認	別症サオ	ペータ	一が.	、認	知症の普及啓発事	業のボランティ	ア等、活躍	星でき	る場を何	乍る。			
指标	票の推移	- <u>-</u>											
	指標名	認知症	Eサス	ポーク	マー養成者数					(人)	活動指標	
		Н2	6年月	隻	H27年度	H28年度	H29年度		H30₫		R01年度	R02年度	
_	目標値		7	700.0	750. 0	1, 200. 0	1, 20	00.0	1	, 500. 0	2, 000. 0	2,000.0	
1	実 績			17.0		2, 231. 0	1, 42	26. 0		3, 079. 0	0.0	0.0	
	指標の					·							
	概要												
	指標名									()		
	1 H W . H	Н2	6年月		H27年度	H28年度	H29年度	=	H304	下度	// R01年度	R02年度	
	 目標値	112	V 1/2	0.0		0.0	1120 /2	0.0	1100-	0.0	0.0	0.0	
2				U. U	0.0	0.0		v. v		V. V	0.0	V. V	

指標名		指標の 概要										
日標的 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.									(<u> </u>	
古田極 0.0 0		1日1示/口	H26年度	H97年	E度	H98年度	H20年度	Н	30年度	R01年月		
1		日梗値		1121-				11		KO1+/5		0.0
指標の 横辺	3											0.0
##			0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	•••
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		概要										
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		指標名							()	
4 上標性 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 ま 強い (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学) (大学)			H26年度	H27年	E度	H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月	度	R02年度
大中歌		目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0			0.0
据要	$\frac{4}{}$	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
田26年度 H27年度 H28年度 H29年度 R30年度 R02年度 R02年度 Empty R02年度 Empty R02年度 Empty Empty R02年度 Empty Em		指標の 概要										
田26年度 H27年度 H28年度 H29年度 R30年度 R02年度 R02年度 Empty R02年度 Empty R02年度 Empty Empty R02年度 Empty Em		指標名							()	
日標値			H26年度	H27年	E度	H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年周	度	R02年度
支援 0.0	_	目標値				0. (0.0		0.0			0.0
概要	5	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
コストの推移		指標の										
理して		概要										
関車文出金 (千円) 1,873 1,106 1,349 大変出金 (千円) 936 553 674 地方債 (千円) 936 553 674 地方債 (千円) 936 553 674 一般財源 (千円) 1,060 660 806 事業費計 (千円) 1,060 660 806 事業費計 (千円) 4,805 2,872 3,503 上職員 (達事割合 (人) 0,40 1.40 市間外勤務 (時間) 70,00 70,00 下職員等 (有無) 有 有	2)	ストの推	推移									
関連支出金 (千円) 1,873 1,106 1,349 原支出金 (千円) 936 553 674 地方債 (千円) 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0]	項目		平							
財力性									(当社			
内	l H+						1,					0
内	源		臣									0
一般財源	内									-		0
事業費計 (千円) 4,805 2,872 3,503 人件費 内訳	訳		_									0
人件費 Piw En			泉					$\overline{}$				0
人件費 内訳	事業	芝 費計	CV -tests A			•		_		3, 503		0
所能	人作	牛費 正暗										
人件費 (千円) 3,020 10,054 事業コスト (千円) 7,825 12,926 R01 臨時職員賃金:2,082,000円 報償金:84,000円 講師謝札 講師療費:15,000円 事務用消耗品負無所費:15,000円 事務用消耗品負土 食糧費:25,000円 弁当・飲み物代 印刷製本費:35,000円 がフレット印刷代 通信運搬費:175,000円 郵便料(料金後納分)保険料:10,000円 ボランティア傷害保険料管理用備品:200,000円 パーソナルコンピュータ購入費 予算の方向性 維持 理由 推携 理由 本度ニーズと今後の見込み 推携状況事業が計画的に進んでいるか市の関与行政が関与する必要性について優先度 の機能して実施するほうがよい。 5 一般先度 の機能して実施する必要がある。 2 一般先度 の場合のである。 2 一般先度 の場合のである。 2 一般 のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	内	訳	时间外勤伤					. 00				
事業コスト (千円) 7,825 12,926 R01 報信金: 84,000円 選前旅費: 15,000円 選話品費: 877,000円 事務用消耗品 食糧費: 25,000円 弁当・飲み物代 印刷製本費: 35,000円 がフレット印刷代 通信運搬費: 175,000円 郵便料(料金後納分) 保険料: 10,000円 ボランティア傷害保険料 管理用備品: 200,000円 バーソナルコンピュータ購入費 予算の方向性 維持 連携状況 事業が計画的に進んでいるか 市の関与 行政が関与する必要性について	1. 11		柳貝守					054				
臨時職員賃金: 2, 082, 000円 R01 報償金: 84, 000円 講師謝礼 年 普通旅費: 15, 000円 事務用消耗品 食糧費: 25, 000円 事当・飲み物代 印刷製本費: 35, 000円 がシフレット印刷代 通信運搬費: 175, 000円 郵便料 (料金後納分) (保険料: 10, 000円 ボランティア傷害保険料 管理用備品: 200, 000円 パーソナルコンピュータ購入費 を理用備品: 200, 000円 パーソナルコンピュータ購入費 本持 本持 本持 本持 本持 本持 本持 本持 本持 本持												
#持 理由 方向性	 年度当初積算根	和普灣 報告消食印通保管 報告消食印通保管	会: 84,000円 静 を費: 15,000円 品費: 877,000円 身: 25,000円 弁 以本費: 35,000円 重搬費: 175,000円	#師謝礼 事務用 当・飲み] パンフ 円 郵便 ドランティ	y物代 フレット 料(料g イア傷害	金後納分) 保険料	李 入費					
市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み 4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。 進捗状況 事業が計画的に進んでいるか 5 当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。 市の関与 行政が関与する必要性について 2 今後も市が実施するほうがよい。 優先度 2 継続して実施する必要がある。		維持										
市民ニーズと今後の見込み 4 進捗状況 5 事業が計画的に進んでいるか 5 市の関与 2 行政が関与する必要性について 2 優先度 2 継続して実施する必要がある。	771				1. /\	たすり 人物 3	・ 亦わらずけまり	しロ、	1 ま カ フ			
進捗状況 5 当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。 事業が計画的に進んでいるか 市の関与 今後も市が実施するほうがよい。 行政が関与する必要性について 2 2 優先度 2 継続して実施する必要がある。	市局				4 十分	に向く、分伐『	う変わりりにめる	と 兄ぇ	ひまれる。			
事業が計画的に進んでいるか 5 市の関与 2 行政が関与する必要性について 2 優先度 2 継続して実施する必要がある。	1132				- 当初	の計画を上回る	へ 進歩で重業を宝	 施士ン	ステレができ			
行政が関与する必要性について 2 優先度 2 継続して実施する必要がある。	事業	美が計画的	的に進んでいるた	,7	5			л <u>е</u> 7 г				
1) 1/2/2/2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2 1/2	行政		する必要性につい	17	2 今後	も市が実施する	らほうがよい。 					
	事業	きの優先月			2 継続	して実施する』	必要がある。					

目標値

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

事業	事業の基本情報 事務事業名 364 成年後見制度活用支援													
事	務事業名	36	64 J	成年	後見制度活用支持									
戦	略プラン	,						担当部課	保健福祉	上部地域包括支持	受課			
								係名	包括支援	受係				
総	念合戦略							新規·継続	継続					
								事業分類	法定事務	C J				
Ŧ	算科目	08	-03030	02-1	4 成年後見制度	利用支援事業に要	要する経		■ 共有	ī、理解				
男	要求区分			Ţ	事業期間			士兄乡加	□ 企画	可・立案、計画				
 個	別計画	2	ば市	高齢	者福祉計画			市民参加	□ 実行	Ī				
II.	37).1日1 日									・検証				
#	製拠法令	介護	集保険	法					職員のみ	k .				
								市長公約						
概引								n' 						
	色の目的	⇒ 71		1. 10	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	X-W - X- > - 1	事業の概		수미 사는) ~ .					
) 金銭管理、契約)権利を擁護し、			いる場合は、 援する。	親族に。	よる成年後見開	始等審判の申立			
	ことがて					女心しく生活を			目が必要が	ぎが 親族がい	ない場合や親族			
' '	C C 13 · ·		<i>х</i>	-) 'a	0					い場合は、市長				
							を行う	0						
<u></u>	ш:													
評価	<u>叫</u> (計画						活動実績	±						
		ナンタ、	- の誤	· 罟淮	 準備を行なう。		<u> </u>	-	と声の支持					
					っため、市民や関	係団体に対して					委託し、法人後			
	及啓発活				12:5(11:2(1):0), Eq. (=), G								
				TO.)対応を円滑に進	めるためにマニ				啓発研修会の開				
ュ	アルを曹	を備す	る。							頁の改正(10月)				
								市成年後見 見制度市長		事業運営委員会	の開催(11月)			
										の連絡協議会に	参加 3回			
							3,,,,,,,,,,,	113/21 3 (120)	110200	- 22/10/03/03/23/21	2 MF 9 E			
成果	<u> </u>						課題							
		ば成っ	年後見	セン	/ターを開設し、	成年後見制度の	成年後	見制度利用の	足進法に。	より、成年後見	制度の利用の促			
	. –	曽え利	用しや	すく	なり、制度利用	の促進につなが	_ ,, ,				め、地域連携ネ			
った			1. 10	J. I. Æ		04111-41	1				よう規定されて			
					R者が拡大し支援 申立に要する期					東定に回けて対) 内に実施する必.				
ı	アカンタング					同で 短相 し、 尹	八十级	元 門 茂 ワ 門 人	11 征 祁伾形记口	がに天旭りる必	安かる) (3)。			
成	年後見制	制度の	利用の	促進	進に関する施策に	ついての基本的な	な計画の第	策定に向けた	検討に入	る。				
成	年後見制	関度の	普及啓	発記	5動を継続して行	ない、さらなる	利用促進を	と図っていく	0					
指標	票の推移	7												
	指標名								(件)	活動指標			
		H2	6年度		H27年度	H28年度	H29年度		年度	R01年度	R02年度			
1	目標値			0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0			
	実績		2	5.0	35. 0	57.0		60. 0	82. 0	0.0	0.0			
	指標の 概要													
										<u> </u>				
	指標名	110	6年度		H27年度	H28年度	H29年度	E 1100	年度) R01年度	R02年度			
1		Hソ	n平压		H2.7年度	HZX年度	H29年1年	; H3O:	工 思	KUI工工厂店	I KU2年度			

0.0

	指標の										
	概要										
	指標名		Ι .			T	1	()	
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	H:	30年度	R01年月		R02年度
3	目標値	0.0		0.0	0.0			0.0		0.0	0.0
	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27₫		H28年度	H29年度	H:	30年度	R01年月		R02年度
$\begin{vmatrix} 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0
	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名		T					()	
		H26年度	H27 [±]		H28年度	H29年度	H:	30年度	R01年月		R02年度
5	目標値	0.0		0.0	0. (_		0.0		0.0	0.0
	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の										
	概要	7.46									
]	ストの推	生移	1	ਜ	比 00左座	五十20年年		Δ±n 1	左座		和 0 年度
]	項目		+-,	成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)		<u></u> 令和 1 (当礼		ĹĹ,	1和 2年度 (当初)
	国庫支出	U &	(千円)		110	(仄异)	5	(=1	552		(=1)))
財源	県支出金	<u> </u>	(千円)		55		3		276		0
源	地方債	<i>z</i> .	(千円)		0		0		0		0
内訳	その他		(千円)		55		3		276		0
П/\	一般財源	 fi	(千円)		75		3		330		0
事業	上 / (人) / (1,	(千円)		295		14		1, 434		0
		(上) 従事割合	(人)		0. 20	0	. 20				
人作	牛費 正暗 1訳	時間外勤務			20.00		. 00				
r:	臨時	 諸職員等	(有無)		有	無					
人作	中費		(千円)		1, 473	1,	450				
事業	ミコスト		(千円)		1, 768	1,	464				
RO 年度当初積算根拠	1 計算	品費:40,000円 是本費:30,000円 是搬費:226,000 計:130,000円 計:1,008,000円	円 パン 円 郵便 診断書作	フレット 料(はz 成手数#	印刷代 がき、切手、電 斗・鑑定手数料	試報、現金書留封f ∤	箭)				
予	算の方向 維持	理由 理由									
方向	<u></u> 句性										
Ė		方民ニーズ		。今後	も一定の市民ニ	ニーズが見込まれ	<u></u> る。				
市月		と今後の見込み		3	2 /L - 11+PV-	, , , , , , , , , , , , , , , , , ,	0				
		進捗状況		4 計画:	通りに進めるこ	ことができた。					
事業		内に進んでいる:	か	T							
		市の関与		3 法令	等により、市の)実施が定められ	ている	5。			
行政	女が関与っ	する必要性につ	いて	J							
事業	きの優先!	<u>優先度</u> 度はどうか		_ 法令	等により、市 <i>0</i>)実施が定められ	ている	る。又は、 <u>⁴</u> 	今年度で事	業が終	了する。

事	事業の基本情報												
事	務事業名	3	65	介護									
戦	略プラン							担当	当部課	保健福祉	上部地域包	括支援	受課
								存	系名	介護予防	所係		
糸	総合戦略							新規	· 継続	継続			
								事業	業分類	任意的事	務		
1	7算科目	08	-050	101-	11 指定介護予防	支援事業に要す	る経費			■ 共有	1、理解		
	要求区分				事業期間 平成18			ļ ,	→ <i>(</i> > 1		・立案、	計画	
/	nn(1≑1 	2	 くばす	- 				市月	民参加	□ 実行	Ţ		
111	固別計画		(1011)	1 · 1 · · · 3 pa						□ 評価	・検証		
T.,	- U- XI - A	介記		全法				事業	美体制	一部委割	É		
村	艮拠法令) I H	ZVND	NIA.					長公約				
概	要							ı			<u> </u>		1
	て どの目的						事業の概	要					
		香会	にお	いて	要支援1及び要支		_		アマネシ	ジメント3	 実施のた&	カ居宅	介護支援事業所
					となってもできる					, , , ,	- CAL - / C	- / L L /	1 12/2/2007
した	生活を総	継続で	きる	よう、	. 適切なサービス	くを提供する。						共に向け	ナ介護支援専門
										けする支持			t- 1.
											れた書類の		
							,		庾団体理 卧支払業		の請氷業を	分、店 ²	老介護支援事業
							1) 10	女儿小	17 × 14 ×	<4 77			
	<u> </u> 						活動実績	i					
		シメン	トの	坐	 手順等を活用し、	適時 居字介護			メントの)		目1. i	
	で援事業所												員からの相談支
					地域包括支援セ	ンターへの移行	援を行				/ / I HX/ 42	~ 17 1 72	
					仕様書及び業務へ	アニュアルに基	• 請求件						
-	うき説明・	指導	を行	う。			・初回加			件			
							・契約件						
							・要支援			五十 極	. 10 C	25 1	
							安文版	1:8	3,254人	安文怎	2:10,6	35人	
-12-13	F .						美田 日 古						
成身		. 25.7	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	~ ·	ナーの投出の出土	コナルトロルナー	課題	生み、さ	2 図は	の生は句	任士伝わ	ンカー	アキルアケア
					本人の機能や能力 生活を継続できる								·においてケア 務を滞りなく遂
					エロセ 極続 くさる センター業務開始								直指導、支援を
					ーズな移行で、維					3 003 > 3		/ \ - <u>~</u> _	
提供	țができた	-0											
7/ 3	4 D JE /			2	-1								
	いまり はいま はいま とり こうしゅう こうしゅう かいしゅう しゅう かいしゅう しゅう かいしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう					ロムトマーウンン	\ . 1 \ 286=3	- la	·) 、 フ ユ. :	加利ナフ			
					況を確認し、適切 ンターへの移行か						-		
77	/ 从安记坦		1白人:	1友 ヒ	ング・・NON 9 4117	3/14. A(C1) 4.	ないのよ ノコ	日等件	で発	用してい			
1101		_											
指	票の推移		- P.	1.1-	til vir								Na. 20
	指標名						* · · ·			(人)	活動指標
		H2	26年月		H27年度	H28年度	H29年度		H304		R01年		R02年度
1	目標値			0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0.0
1	実 績		8	353.0	1, 261. 0	1, 023. 0	1, 1	67.0		824. 0		0.0	0.0
	指標の												
	概要												
	指標名									()	
		H2	26年月	变	H27年度	H28年度	H29年度	Ē	H304		R01年	度	R02年度
2	目標値			0.0	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0	0.0
4	実 績			0.0	0.0	0.0		0.0		0.0		0.0	0.0

	指標の																				
	概要							/		<u> </u>											
	指標名	H26年度	1107		1100左座	1100左连	114		DO1 左 d)	DOO 左 座										
	 目標値	0.0	H27年	0.0	H28年度 0.0	H29年度 0.0	П	30年度	R01年月	0.0	R02年度 0.0										
3	実績	0.0		0. 0	0. (_		0. 0		0.0	0.0										
		0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0										
	指標の 概要																				
	指標名		Г			_		()											
		H26年度	H27 [±]		H28年度	H29年度	H:	30年度	R01年度		R02年度										
$\frac{1}{4}$	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0										
	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0										
	指標の 概要																				
	指標名		ı			1		()											
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	H;	30年度	R01年月	芝	R02年度										
5	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0										
	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0										
	指標の 概要																				
7	ストの推	上 羊移																			
				平	成29年度	平成30年度		令和 1	年度	令	和 2年度										
	J	項目			(決算)	(決算)		(当社	刃)		(当初)										
	国庫支出	出金	(千円)		2, 925		0		0		0										
財源	県支出金	Ž	(千円)		1,614		0		0		0										
你	地方債		(千円)		0		0		0		0										
訳	その他		(千円)		35, 938	27,	869		18, 975		0										
	一般財源		(千円)		3, 149		0		0		0										
事業	養計		(千円)		43, 626	27,	869		18, 975		0										
	牛費 正暗	從事割合	(人)		3. 00	2	. 00														
八1 古	1記	时间が勤伤	(時間)		200.00		. 00														
	臨時	F職員等	(有無)		有	有															
人作			(千円)		21, 826	14,	561														
事業	をコスト		(千円)		65, 452	42,	430														
R0 年度当初積算根拠	10, 10, 10, 10, 11, 11, 11, 11, 11, 11,					(介護予防給付) (総合事業)															
予算の方向性 地域包括支援センターの業務委託が30年度の2圏域から31年度4圏域となり、サービス利用者分縮小 理由 の委託料が減額となるため。 方向性											ス利用者分										
יו גען		<u></u> 方民ニーズ		△纵	* 一字の古兄~	 ズが見込まれ	Z														
市月	ピニーズ	と今後の見込み		3			<u>ි</u>														
事業			32	4 計画	通りに進めるこ	ことができた。															
行政			ハて	2 今後	も市が実施する	らほうがよい。															
		優先度		2 継続	して実施する必	必要がある。															
	5-7-0	* **							進捗状況 4 計画通りに進めることができた。 事業が計画的に進んでいるか 市の関与 全後も市が実施するほうがよい。 行政が関与する必要性について 優先度 継続して実施する必要がある。 事業の優先度はどうか 継続して実施する必要がある。												

事	業の基本	情報	ŧ.									
事	務事業名	30	66	在官	医療・介護連携	推進事業						
戦	略プラン							担当	 新課	保健福祉	上部地域包括支援	誤
										包括支援		
糸	総合戦略							新規	継続	継続		
								事業		任意的事	- 務	
一	P算科目	08	-030	301-	12 在宅医療・介	護連携推進に要	する経費			■ 共有	f、理解	
	要求区分				事業期間 平成28						・立案、計画	
/-	nnual	2	ノバオ	 	· · · · · · · · · · · · · ·			市民	是参加	□ 実行		
115	別計画		(1001)	14 L-1 H						□ 評価	・検証	
		介部		金沙:				事業	(体制	職員のみ	L.	
村	艮拠法令	71 10	Z VNB	XIA					長公約			
概	 要											I I
事業	その目的						事業の概	要				
		を の両	方を	必要	とする高齢者が住	Eみ慣れた地域で	・市民や	関係機	幾関に意	識調査を	と実施し、課題を	 を把握する。
自分	うらしい着	いらし	を人	生の	最期まで続けるこ	とができるよう					ず市の在宅医療	
に、	在宅医療	を一	体的	に提	洪する体制の構築	を推進する。			出と対応	策の検討	対を行い、つくに	ば市の方針を決
							定する		計3岁 □ ♪	en e 1. 4	N BEINTHEE	大学毎111チェ
											なり、関係機関を 市民啓発を行い、	
											D氏啓光を行い、 る仕組みづくりる	
							1 // 2/1	HX -> ~	T1044 1F			= 1,1 = 0, 0
評価												
評価												
拍	進協議会	の開	催				・推進協	議会の	り開催	(6, 11)	月、2月)	
1	※務部会 の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	開催									所修部会、意見る	
1	F修部会										8月:146人、1	
	見交換部 制整備部										多会(9月:80 <i>。</i> 8 回開催(延208	
	対金属可						・地域リ					
''		, , ,					・市民健					
							• 在宅医	療啓到	養講座	(2月:2	4人、3月:30/	K)
							・在宅医	療出育	前講座	(計4回	: 79人)	
成界							課題					
					や研修会を開催し						用されていない。	_
1		さくり:	を構	築し	、切れ目ないサー	-ビスの提供体制	市民の	在宅医	医療と介	で護につい	っての認知度が何	とい。
]上した。 i早健康請	の気	在字	医 唇	啓発講座、出前請	ま応を盟催し 古						
					日光瞬 <i>生</i> 、田前時 意識向上が図れた							
	多目標 (•				1			
					活用方法等を検討					よ、フラエルロ	本中した図っ	
17	1氏回り0	/仕七	达 旗	哈 允 ⅰ	講座等の開催を増	置やし、市民への	仕七齿旗 •	川 喪	のさら	よる認知	及門上を凶る。	
11/11	亜 の 基化	,										
指	票の推移		\h\-	アチャ	п= t Z-						1 \ 1	江手叶
	指標名					1190年座	IIOO A: E	<u>.</u>	HOO	<u> </u>	人)	活動指標
	日福法	H2	26年月		H27年度	H28年度	H29年度		H304		R01年度	R02年度
1	目標値 実 績			0.0	+	200. 0 637. 0		92. 0		800. 0 867. 0	800. 0	800. 0
	夫 領 指標の			0.0	0.0	037.0	0:	94. U		001.0	0.0	0.0
	捕傷の 横要											
-	指標名									(١ ١	
	1日/示石	по	26年月	亡	H27年度	H28年度	H29年度	=	H304	上 上		 R02年度
	目標値	112	10 1 	ž 0. (* '	0.0	1143十/岁	0.0	11903	0.0	0.0	0.0
2	実績			0.0		0.0		0.0		0. 0	0. 0	0.0

	指標の 概要										
	指標名							()	
	41.04.11	H26年度	H27年	F.度	H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月	更	R02年度
	目標値	0.0		0.0	0. (0.0	,	0.0	0.0
3	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要						•	,		'	
	指標名							()	
		H26年度	H27年	F度	H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月	度	R02年度
4	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
4	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月		R02年度
5	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0
	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
コン	ストの推										
	7	項目		平	成29年度	平成30年度		令和 1	年度	令	和 2年度
	,	快日			(決算)	(決算)		(当社	刃)		(当初)
п.	国庫支出	出金	(千円)		1, 765	1,	, 202		3, 232		0
財源	県支出金	<u>}</u>	(千円)		882		601		1,616		0
内	地方債		(千円)		0		0		0		0
訳	その他		(千円)		882		601		1,616		0
	一般財源	京	(千円)		996		717		1, 930		0
事業	費計		(千円)		4, 525	3,	, 121		8, 394		0
1	井費 正暗	従事割合	(人)		2.00	2	2. 00				
八寸	訳	时间外勤伤			100.00		0.00				
	臨時	F職員等	(有無)		有	有					
人件			(千円)		14, 467		363				
事業	ミコスト		(千円)		18, 992	17,	484				
ROTE度当初積算根拠	報價銀品費 報用 電影 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報	競員賃金:2,082, 念:1,912,000円 品費:17,000円 過:17,000円 動 退本費:380,000回 軽搬費:241,000円 計:3,685,000円	在宅医 事務用派 み物代 円 パン 円 郵民及	当耗品 フレッ 料(料 び医療[ト印刷代 金後納分)						
	算の方向 拡充	理由 3年	Fに1度の	の市民及	なび医療関係者	意識調査業務委託	 E料を	行うため			
方向	可性										
市民	上ニーズ。	万民ニーズ と今後の見込み		3		ニーズが見込まれ	る。				
事業	が計画的	進捗状況),	4 計画	通りに進めるこ	ことができた。					
行政		市の関与する必要性につい	17	2	も市が実施する						
事業	美の優先!	<u>優先度</u> gはどうか		2 継続	して実施する必	必要がある。					

目標値

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

0.0

事業	美の基本	情報										
事	務事業名	30	67	地填	成ケア会議推進事	業						
戦	略プラン							担当	部課	保健福祉	Ŀ部地域包括支援	受課
								係	名	介護予防	5係	
総	合戦略							新規	継続	継続		
								事業	美分類	任意的事	₹務	
子	第 科目	08	-030	301-	14 地域ケア会議	推進に要する経費	1			■ 共有	1、理解	
要	家求区分				事業期間 平成26	年度~			1 42 4	■ 企画	可・立案、計画	
/13	別計画	つく	ばず	「高齢	。 治者福祉計画			九氏	是参加	□ 実行	Ţ	
115	11万11百11四									■ 評価	西・検証	
4-1	3 Hon 3/4 🔨	介部	隻保隊	強法				事業	(体制	一部委割	É	
	拠法令							市長	公約			
概引	更											
事業	色の目的						事業の概	要				
医	療・介護	・ 保付	建・	福祉	・法律等の多職種	が協働して高齢	・個別ケ	ア会議	§ 緊急	性のある	るケース検討を	要する場合、必
					行い、地域のネッ		要に応				Me al Sales III.	
	アマネシ	シメン	卜支	援、	並びに地域課題の	把握等を推進す					日常生活圏域 ント支援を基本。	
る。										•	ノト又抜ど基平。 こ繋げる。	とし、個別事例
							地域ケ					
												約、検討し、社
							会資源	の開発	そや政策	後書に	繋げる。	
評信	Б											
事業	計画						活動実績	į				
	会議の開						・圏域別					
	別ケア会)/延60	3名参加		
	域別ケア 域ケア会					夜間開催	• 検討件		F +E,/E	豆り事例3) = [H-	
近					^{Œ)} ケア会議において	'給計・整理]	初 規 				991 十	
					における社会資源		3回/延			、时发		
					提言につなげる。	· ////// (/////////////////////////////			月27日)		
									月19日			
							(第3	回 1	月17日)		
成果							課題					
					関係者の役割を決		1			防におい	いて、身体機能力	及び生活環境の
種や た。	ケアマネ	ベシャ	一 ()).	不ツ	トワークや連携の	強化につながっ	評価不十			-ため合言	義を夜間開催した	たが 企業士坪
	たか気~	うきゃ	課題(の発	見ができたことに	より 課題対応						
	なげるこ				70% CC7CCC1		13132	74H 35/17	17A2 C			
	目標(11.2 =1.34	£4. /		- 0-	2.41:5.2	
					に焦点を当てた個		施し、改善	景に向	けたケ	アプラン	を作成する。	
	・圏場でを	て间 用	住とだ	体沉	し、参加職種の検	証を行り。						
指標	票の推移										, ,	
	指標名		-							(回)	活動指標
		H2	6年月	-	H27年度	H28年度	H29年度	-	H304		R01年度	R02年度
1	目標値			0. (40.0		40.0		40. 0	40.0	40.0
	実績			0.0	24. 0	36. 0	•	38. 0		39. 0	0.0	0.0
	指標の 概要											
	指標名									()	
		H2	6年月	更	H27年度	H28年度	H29年度	f E	H304	年度	R01年度	R02年度

	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27年	F度	H28年度	H29年度	НЗ	30年度	R01年月	ŧ	R02年度
	目標値	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
3	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要									<u>, </u>	
	指標名							()	
		H26年度	H27年	F.度	H28年度	H29年度	НЗ	30年度	R01年度	芝	R02年度
$\begin{vmatrix} 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0		0.0	0.0			0.0		0.0	0.0
	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	H3	30年度	R01年度		R02年度
5	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0
	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
コン	ストの推	養									
	I	頁目			成29年度	平成30年度		令和 1		令	和 2年度
					(決算)	(決算)		(当初			(当初)
財	国庫支出		(千円)		2, 409		60		179		0
源	県支出金	È	(千円)		1, 204		30		90		0
内	地方債		(千円)		0		0		0		0
訳	その他		(千円)		1, 204		30		90		0
Liste	一般財源	Ī	(千円)		1, 362		35		107		0
事業	費計	Dr. Later A	(千円)		6, 179		155		466		0
人化	井費 正職	従事割合	(人)		0.50		. 50				
内	訳	時間外勤務	(時間)		50.00	100	. 00				
1 /1		職員等	(有無)		有 2 001	無	770				
人件	·賀 コスト		(千円) (千円)		3, 681 9, 860		778 933				
RO年度当初積算根拠	報償金通信運負担金	注:268,000円 (重搬費:178,000 注:20,000円 講	固別ケー円 郵便	料(料金	射礼	5,	300 <u> </u>				
方向		理由									
		「民ニーズ		4 十分	に高く、今後も	変わらずにある	と見込	込まれる。			
九月		と今後の見込み 本性は2		31	(Z 10) = 14 - 2 =	- 1 .7% 2- 2-					
車型		<u>進捗状況</u> りに進んでいるた		4 計画	通りに進めるこ	ことかできた。					
尹兼) -1	1. Mt.	ままが中半さ	()はながとい					
行心		<u>市の関与</u> トる必要性につレ	7	2 今後	も市が実施する)はりかよい。					
11以	い労子う	<u> </u>		外收出	ア字歩ナット	/ 囲がまっ					
事業	をの優先度	愛 元及 更はどうか		2 総統	して実施する必	ン女がめる。					

事	業の基本	情報	Į.									
事	務事業名	30	68	認知	症総合支援事業							
戦	略プラン							担当部課	保健福祉	L部地域包括支援	受課	
								係名	包括支援	受係		
糸	総合戦略							新規·継続	継続			
								事業分類	任意的事	¥務		
百	5算科目	08	-030	301-1	3 認知症総合支	援に要する経費	■ 共有、理解					
	要求区分				事業期間 平成27			L		・立案、計画		
/=	anıı≑i :	2	くばす	打高船	者福祉計画			市民参加	□ 実行	Ī		
11	別計画		((5	1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1					□ 評価	近・検証		
J.r	7 Jun 1/1. A	介部	隻保隊	食法				事業体制	一部委託	£		
和	製拠法令	7	~ , , , , ,				•	市長公約				
概引	———— 妄									<u> </u>		
事業	きの目的						事業の概	 要				
認	知症にな	つて	も本	人の意	意思が尊重され、	できる限り住み	・認知症	専門医の指導	尊の下、『	専門職が認知症だ	が疑われる人又	
						. 認知症の人や				訪問し、観察・詩		
						援チーム」を配					的に行い、かか	
置し	/、早期彰)断•	早期	対応に	こ向けた支援体制]を構築する。					刃な治療に繋げ	
							(, =	立生活のサス	V- L &1	10.		
評価	<u> </u>						'					
事業	性計画						活動実績					
• 認	知症カラ	7ェを	3 かり	所増設	设し合計4か所で	・開催する。	・認知症	初期集中支持	爰チーム			
						検討委員会と年				員会議 12回		
		-ム員	会議	を開作	崔し、支援対象者	た対し適切な支		た新規ケース		o)	W 00=111111	
	を行う。	トレマ	,.º ¬	+. 1H-	ト1 エフナーナフ					3 か所新規)で3		
. "	氏回りり)// / .	ハ <u>ス</u> ・	全作力	戈し、配布する。					忍知症本人 46人 人数 77人(内認会		
							- 認知症		些一 参加/	(CSX 11)C(F)BD)	NPJE/本ノ(11/()	
									アパスを作	作成。広報、区会	会回覧等で周知	
										宅介護支援セン		
成界							課題					
認	知症初期	集中	支援	チー』	ムに対する関係機	選がらの認知度	認知症	初期集中支持	爰チームの	の対応件数の増	加が想定される	
					こつながった。			ーム増設の枠				
						で新規の参加者	新規に	開設した認知	印症カフェ	ェの認知度が低い	() ₀	
が埋	え、地域	ての	認知	症にす	けする理解が向上	こした。						
改善	· 等目標(R01年	度に	むけ	て)							
認	知症初期	技援	チー	ムを均	曽設し、新たなチ	ームの運営を軌	道に乗せる	0				
新	r規に開設	とした	認知	症カス	フェの普及啓発を	図る。						
指	票の推移	7										
_	指標名	認知症	定力に	フェ開	催数				(件)	活動指標	
		H2	26年月	变	H27年度	H28年度	H29年度	H30	年度	R01年度	R02年度	
	目標値			0.0	0.0	0.0	1	8. 0	24. 0	36. 0	36. 0	
1	実 績			0.0	0.0	11.0	1	2. 0	36. 0	0.0	0.0	
	指標の											
	概要											
	指標名	認知症	定力に	フェ参	加者数				(人)	活動指標	
		H2	26年月	变	H27年度	H28年度	H29年度	H30	年度	R01年度	R02年度	
$ _{2}$	目標値			0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	
~	実 績			0.0	0.0	251.0	28	80. 0	672. 0	0.0	0.0	

	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27年	F 度	H28年度	H29年度	НЗ	0年度	R01年月	麦	R02年度
3	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
0	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0		0.0
	指標の 概要										
	指標名		_					()	
		H26年度	H27 [±]		H28年度	H29年度	НЗ	0年度	R01年月		R02年度
4	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0
	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の概要									,	
	指標名	110 <i>0</i> F F	HORE	e de	山のた味	HOO FE IF	110	(0 F F	D01 /= E)	D00 F F
	 目標値	H26年度 0.0	H27 [±]		H28年度	H29年度	H3	0年度	R01年月		R02年度
5	実績	0.0		0. 0	0. (0. 0		0.0	0.0
	指標の	0.0		0.0	0. (0.0		0.01		0.0	0.0
	概要										
コ>	ストの推	 É移									
	J	須目		平	成29年度	平成30年度		令和 1		令	和 2年度
					(決算)	(決算)		(当社			(当初)
 財	国庫支出	·	(千円)		417	1,	236		3, 530		0
財源	県支出金	<u> </u>	(千円)		209		618		1, 765		0
内訳	地方債		(千円) (千円)		235		618		1, 765		0
可人	一般財源	 5	(千円)		209		739		2, 108		0
事業	と を を き き き き き き き う う う う う う う う う う う	K	(千円)		1,070	3.	211		9, 168		0
		(上) 従事割合	(人)		0. 30	<u>:</u>	. 60				
人作 	牛費 正職 訳	時間外勤務	(時間)		0.00		. 00				
	臨時	職員等	(有無)		有	有					
人件			(千円)		2, 133	11,					
事業	ミコスト		(千円)		3, 203	14,	578				
ROE年度当初積算根拠	報告消食印通委 每價通耗糧制信託 知言 4	き: 864,000円 表費: 32,000円 品費: 21,000円 計算: 16,000円 提本費: 371,000 手機費: 21,000円 計: 1,600,000円	認知症初 事務物パ 野みかパ 野知知知 認知知 認知知 認知知 認知知 認知症	消耗品 フレッ	ト印刷代 後納分)						
	 算の方向 拡充	理由認	知症や認知	知症の疑	そいのある高齢	者が増えることか	が想定る	されるため	0		
方向	9性										
		「民ニーズ		4 十分	に高く、今後も	変わらずにある	と見込	まれる。			
九月		と今後の見込み 進捗状況		±1 ===		- 1. ボース・ナー					
事業		<u> </u>	か	4 計画:	通りに進めるこ	_ とかでさた。					
		市の関与		2 今後	も市が実施する	らほうがよい。					
行政	が関与す	する必要性につ	いて		1	/ エ バ ナ マ					
事業	美の優先月	<u>優先度</u> gはどうか		2 継続	して実施する必	公要がある。					

事業	業の基本	情報													
事	務事業名	30	6 9	生活	古支援体制整備事	 業									
戦	略プラン							担当	当部課	保健福祉	:部地域包括支援	課			
										介護予防					
総	合戦略							新規	継続	継続					
								事業	美分類	法定事務	Ş				
一	→ 算科目	08	-030	301-	15 生活支援体制	整備に要する経	 費			■ 共有、理解					
	東求区分				事業期間 平成27				- 6.1		・立案、計画				
/11	nnu=1 ===	2	, (ばす	片高崩				市均	民参加	□ 実行	Ť				
16	別計画		((31)	1 · 1 · · · 3 pa						□ 評価	・検証				
	- 1	介部	隻保隊	全法				事業	美体制	一部委託	<u> </u>				
社	视法令	7.10	~ 11112					市長	長公約						
概到	要									'		1			
事業	色の目的						事業の概	要							
単	身や夫婦	骨のみ	の高値	齢者	世帯が増加する中	□、互助を基本と	地域の	多様だ	な主体が	ミメンバー	ーとなり、その地	世域ならではの			
					づくりを行い、高						舌し合う場である				
					爰及び要介護状態						協議体と協力し				
防ま	たは要介	`護状!	態の	軽減	もしくは悪化を防	5ぐ。					つせる調整役とし				
							情に詳	LV	「生活ス	を接コープ	ディネーター」の	7配直を行り。			
評信	<u></u>						-1								
	<u>-</u> <計画						活動実績	į							
· 各	-日常生活	圏域	ごと	に全	体説明会・協議体	比設置準備会議及	: ・2層協	議体	茎崎 8	回・豊里	L 2回開催				
					小・中学校区単位	Z)を開催し、第	・協議体準備会議								
	層協議体					Mild Home	│ 筑波: 4回・大穂5回・豊里3回、谷田部1回開催(豊里 ○│ は9月、筑波・大穂は1月に協議体設置)								
				ータ、	ーの人選を行い、	進捗状況に合わ			皮・大橋	想は1月に	こ協議体設置)				
72	て配置を	:11 7 a					・説明会		田圏 ポイ	へ同でた1	2月・桜は2月に	・			
							した。	は果り	四回吸口	11円(至1	2月・一安は2月に	- 呪切云を天旭			
							0,50								
成果	<u> </u>						課題								
茎	崎では、	地域	資源	を再	確認し、情報の共	は有や交流を深め									
	とができ							向けた	を担い手	三の確保だ	が遅れている。				
					準備会議で説明を		I								
	い埋解か いできた。	深ま	り、	台意	形成の上2層協議	後体を設置するこ									
		どでは、	進	備会	議に向けて前進し	t									
	· 目標(· → 0									
2	層協議体	が設	置さ	れた	圏域において、生	三活支援コーディ	ネーターの	確保	に向け	て取り組	んでいく。				
指標の推移															
	指標名	第2厘	層協議	養体0	設置数					(か所)	活動指標			
		H2	6年月	芰	H27年度	H28年度	H29年度	Ē	H304	年度	R01年度	R02年度			
$\begin{vmatrix} 1 \end{vmatrix}$	目標値			0.0	+	0.0		0.0		5. 0	7. 0	7. 0			
	実 績			0.0	0.0	0.0		0.0		4.0	0.0	0.0			
	指標の														
	概要														
	指標名					-				()				
		H2	6年月	变	H27年度	H28年度	H29年度	_	H304		R01年度	R02年度			
$ _{2}$	目標値			0.0		0.0		0.0		0.0	0.0	0.0			
-	実 績			0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0	0.0			

	指標の 概要										
	指標名							()	
	10 00.0	H26年度	H27年	 E度	H28年度	H29年度	H30年	.度	R01年月	· ·	R02年度
	目標値	0.0		0.0	0. (0.0		0.0	0.0
3	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27年	F.度	H28年度	H29年度	H30年	度	R01年月	复	R02年度
$\begin{vmatrix} 4 \end{vmatrix}$	目標値	0.0		0.0	0.0			0.0		0.0	0.0
1	実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
	指標名							()	
		H26年度	H27年		H28年度	H29年度	H30年		R01年月		R02年度
5	目標値	0.0		0.0	0.0			0.0		0.0	0.0
	実績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
	指標の 概要										
<u> </u>	<u> 城安</u> ストの推	<u> </u> ⊬∡∕z									
1				亚.	成29年度	平成30年度		令和 1	在 度	4	
	J	項目		1	(決算)	(決算)		(当社		1-	(当初)
	国庫支出	H 金	(千円)		0	(0.57)	196	\ — 1	2, 111		0
財源	県支出金	·	(千円)		0		98		1, 055		0
源 内	地方債		(千円)		0		0	0			0
訳	その他		(千円)		0		98	1, 055			0
	一般財源	京	(千円)		0		117		1, 261		0
事業	費計		(千円)		0		509		5, 482		0
 人 個	牛費 正職	従事割合	(人)		0.00		. 00				
内	訳	时间外勤伤			0.00		. 00				
I IH		詳職員等	(有無)		無 0	無	100				
人件 車型	<u>*</u> 貧 ギコスト		(千円) (千円)		0		182 <u> </u>				
RO 年度当初積算根拠	1 消耗品費 通話 表	会: 576,000円 品費: 11,000円 員: 137,000円 員: 365,000円 日搬費: 365,000円	事務用消 飲み物代 円 郵便	肖耗品 料(料3	金後納分)						
	算の方向 拡充 句性	理由ため。	立された	協議体に	工生活支援コー	ディネーターの酢	門で進め	ており	、31年度に	こ 5 圏	域に配置する
		方民ニーズ 1.4% エロジス		3 今後	も一定の市民	ニーズが見込まれ	る。				
市瓦		と今後の見込み			NET 7 7 7 8 7 7 7		-t- 1> -				
事業	だ計画的 かんこうかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかん かいかん かいかん か	進捗状況 内に進んでいるた),7	3 88	遅れたが、今 ^年 	F度の実施計画を 	達成した。 				
行政		市の関与 する必要性につい	17	3 法令	等により、市の 	り実施が定められて	ている。				
事業	 美の優先月	優先度 度はどうか		法令	等により、市の	り実施が定められて	ている。こ	 又は、 <i>⁴</i>	今年度で事	業が終	子する。

事章	業の基本	 <情報								
	務事業名			ス「訪問刑サー	 ビスC!					
<u> </u>	略プラン			/ 一切川山王/		当	保健 福和	L部地域包括支援	建建	
430	<u> </u>				.j.	(字 EP FR	介護予防		C HAT	
<u>*</u>	8合戦略				新	<u>ルー</u> 見・継続) NV		
//50							任意的事	 [発		
-	· 算科目	08-030101-	14 短期集中予防	サービスに要す				·····································		
	東村 日		事業期間 平成29		の圧負			・立案、計画		
É		 つくば市高齢		1 2	 †	I民参加	□ 実行			
個	別計画	フトは川同断	1917年11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日11日1日1日1日1				□ 評価・検証			
		介護保険法			事	業体制	一部委割			
村	视法令	月暖休跌伍				長公約	11, 2111			
概要	更				<u>l</u>			<u> </u>	l l	
	- をの目的				事業の概要					
			 能の低下が認めら	 れる高齢者に対		心となり) . 地域(
			ことができるよう					爰者等への効果的		
					ざす。					
								問型サービス C 」		
					I	ン専門罪	飲かケアこ	プランに基づき、	助言、指導を	
					行う。					
評価	 ffi									
	<u> </u>				活動実績					
		こ本事業の周知る	 を行う。		利用実績					
			け、事前アセス	メントを実施し		継続対象	者:80代	:男性(12回まで	利用し終了)	
た		ービスを開始する						まで利用し終了		
1			予算編成に活用す	- る。				まで利用し終了		
• 3	月 年度	まま評価を実施~	する。					まで終了しH31年		
								まで終了しH31年 事業の周知を行っ		
					I			₱乗の周知を行う 平価を行い、次 ^を		
					した。	10千尺/		1 間で114 、 104-	一及 日 酉 乙 侯 时	
成果	<u>.</u>				課題					
		*************************************	リ指導が入ること	で、身体機能が		効果の野	単解が低い	へことから、利月	用に至らない方	
			了後にも継続して						111011 2101	
			防につながり、自					- 0		
れる	ようにな	よった。								
改主	医日煙 (R01年度にむけ	7)							
周知する機会を増やしたり、利用した効果等を伝えながら事業の周知を行い、利用者が増えるようにしていく。									いく。	
/. \	,,,,,	22 2 1 7 0 7 2	> (1)/13 0 (2)/3>	11, 2 12, 72 577	1.26 -7.47	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	/ I I I I I I	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
指地	票の推移									
111		<u>,</u> 訪問型サービス	、C利用者数				(人)	 活動指標	
	1 H MV. H	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30	年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0		0.0	0.0		20. 0	20.0	20.0	
1	実績	0.0		0.0	0. (5. 0	0.0	0.0	
	指標の	· · ·		· · · ·			٠. ٧	· · ·		
	概要									
	指標名						() I		
	1 H .N2.\H	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30	年度	R01年度	R02年度	
1			11011/2	1120 12	1120 1/2	1100	1 1		1104 1 12	
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0)	0.0	0.0	0.0	

財源内内 では (千円) 0 40 240 0 地方債 (千円) 0 0 0 0 までの他 での他 で、 (千円) 0 126 758 0 一般財源 (千円) 0 83 442 0		指標の 概要										
3 日報館		指標名							()	
# 接			H26年度	H27年	F度	H28年度	H29年度	НЗ	0年度	R01年度	ŧ	R02年度
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##		目標値	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
接腰名	3	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
126年度 127年度 128年度 129年度 135年度 101年度 102年度 10		指標の 概要										
日報報 0.0 0.		指標名							()	
接続 1128年度 1128年度 1128年度 1129年度 1130年度 1128年度 1128年度 1128年度 1128年度 1128年度 1130年度 1128年度 1128年度 1130年度 1128年度 1128年度 1130年度 1128年度 1128年度 1130年度 1128年度 112				H27年				НЗ		R01年月		R02年度
大件費												
接要 日接名 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	•	実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
H26年度 H27年度 H28年度 H29年度 H30年度 R01年度 R02年度 目標値		概要										
日標値 0.0<		指標名			. 1		T		()	
支額 0.0 </td <td></td> <td></td> <td></td> <td>H27[£]</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Н3</td> <td></td> <td>R01年月</td> <td></td> <td></td>				H27 [£]				Н3		R01年月		
指標の	5											
概要			0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
マストの推移												
国庫支出金			 É移									
国庫支出金 (千円) 0 71 480 0 0					平	成29年度	平成30年度			年度		和 2年度
国庫支田金		1	貝目									
財 東支出金		国庫支出	金	(千円)				71				0
大田が	財					0		40		240		0
R Co/he (千円) 0 126 758 0	你	地方債		(千円)		0		0		0		0
事業費計 (千円) 0 320 1,920 0 人件費 下別 正職員 時間外勤務 時間) 0,00 0.00 0.00 人件費 審業コスト (千円) 0 2,118 事業コスト (千円) 0 2,438 ROI 住 度 当初積		その他		(千円)		0		126		758		0
人件費		一般財源	Ī	(千円)		0		83		442		0
人件費 (方無) (有無) 無 無 (共円) の 2,118 事業コスト (千円) の 2,438 R01 年度 当初 積算 根 拠	事業	養計		(千円)		0		320		1, 920		0
下間が期務	1 . 1	中央 正聯				0.00	0	. 30				
人件費 (千円) 0 2,118 事業コスト (千円) 0 2,438	内	訳	時間外勤務					. 00				
事業コスト (千円) 0 2,438 R01 年度 度 当初 積 算 根 拠			職員等									
素託料:1,920,000円 短期集中予防サービス委託料 RO1 年度 当初 積算 景 根 拠 プラの方向性 維持 理由 方向性 方向性 市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み 進捗状況 事業が計画的に進んでいるか 市の関与 行政が関与する必要性について 4 計画通りに進めることができた。 事業が計画的に進んでいるか 市の関与 行政が関与する必要性について 全後も市が実施するほうがよい。 優先度 雑続して実施する必要がある。								_				
ROI 年度当初積算算根拠 予算の方向性 維持 理由 方向性 市民ニーズ 市民ニーズ 市民ニーズが見込まれる。 市民ニーズと今後の見込み 進捗状況 事業が計画的に進んでいるか 市の関与 行政が関与する必要性について 優先度 の 継続して実施する必要がある。 4	事業				.1. = 124 >			438				
#持 理由 方向性	年度当初積算根					3,211						
市民ニーズ 3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。 市民ニーズと今後の見込み 4 計画通りに進めることができた。 事業が計画的に進んでいるか 4 計画通りに進めることができた。 市の関与 2 今後も市が実施するほうがよい。 行政が関与する必要性について 2 継続して実施する必要がある。	予											
市民ニーズ 3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。 市民ニーズと今後の見込み 4 計画通りに進めることができた。 事業が計画的に進んでいるか 4 計画通りに進めることができた。 市の関与 2 今後も市が実施するほうがよい。 行政が関与する必要性について 2 継続して実施する必要がある。	 	 5性										
市民ニーズと今後の見込み 3 進捗状況 4 事業が計画的に進んでいるか 4 市の関与 2 行政が関与する必要性について 2 優先度 2 継続して実施する必要がある。	1/2/11		 ī 早ニーズ		全谷			 ス				
事業が計画的に進んでいるか 4 市の関与 2 行政が関与する必要性について 2 優先度 2 継続して実施する必要がある。	市民				3	り、たり川八一	・ハル元込よれい	യ _°				
事業が計画的に進んでいるか 4 市の関与 2 行政が関与する必要性について 2 優先度 2 継続して実施する必要がある。					, 計画	通りに進めるこ	 .とができた。					
行政が関与する必要性について 2 優先度 。 継続して実施する必要がある。	事業	美が計画的	りに進んでいるだ)7	4							
行政が関与する必要性について 優先度 3 継続して実施する必要がある。					9 今後	も市が実施する	,ほうがよい。					
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	行政	なが関与す		いて								
	事業	美の優先度			2 継続	して実施する必	要がある。					

事	業の基本	「情報									
事	務事業名	3	71	はい	いかい高齢者家族	支援サービス事業	É				
戦	略プラン	,						担当部課	保健福祉	上部地域包括支	援課
								係名	包括支援	受係	
糸	総合戦略							新規・継続	継続		
								事業分類	法定事務	Ç J	
_	予算科目	08	-030	302-	12 高齢者生活支	援に要する経費			■ 共有	了、理解	
身	要求区分				事業期間 平成30	年度~		市民参加	□ 企画	面・立案、計画	Ī
 (1	固別計画	2	ばす		\$			印氏参加	□ 実行		
"	17/1H E									・検証	
*	艮拠法令	介護	隻保険	会法				事業体制	一部委託	<u> </u>	
								市長公約			
概							_				
_	と 目的						事業の概				
					65歳以上の認知症						端末機を携帯して
					置情報端末機等を						場合に、位置情報
報()	が使供を行	丁りこ	۷ (۲۰	、	護を行う家族の負	担性例を凶る。	寺を符え ていく。		5 C E C.	多族が保護 ⁽	ごきるよう支援し
									受け、市~	で対象条件を研	室認して決定後機
								を実施する		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
評值							1				
事	Ě計画						活動実績			.	
								- ビスの利用			
							() b-	区成30年度新	开规 豆虾1	自4名)	
L> F	H .						美田 日 古				
成身		B17 ⊦	n i	141.1	かい高齢者家族の	台田畝減む回る	課題	 バまだ低い。			
	未の利用		ソ、ド	17V,	//・い ・同断名 豕族り	月担軽例を凶る	が加及ん	はまた低い。			
	. ~ ~ ~ ~ ~	-0									
改全	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	P01年	声 た	オルナ	・ ア)						
						目 早生禿昌笑	関係機関を	通した事業	周知を引	き続き行い	必要か方が利用
	るように			7144	與() [陵入坂守]	1只、八工女只寸	KINIKK C)HJ VH G J1		名.女.な力 8 小小川
指	票の推移										
111	指標名		 -	ごスま					(人)	活動指標
	1 H.W.\H		6年月		H27年度	H28年度	H29年度	H30	年度		R02年度
	目標値	- 112	- 10	<u>~</u> 5. (10.0		0. 0	10.0	10.	
1	実 績			8. (2. 0		5. 0	9. 0	0.	
		端末柊	& を信		している人数				-••		, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	概要	- nu≥(> 1/2)	€ ت بہ	` ' '							
	指標名								()	
	7. D. Z. H	H2	6年月	······	H27年度	H28年度	H29年度	H30	年度		R02年度
_	目標値			~ 0. (0.0		0. 0	0.0	0.	
2	実 績			0. (0.0		0.0	0.0	0.	

接接 189年度 180年度 180年度		指標の										
日本語画 日本語画											<u> </u>	
おけっぱ		1相悰名		U97 <i>€</i>	- 庄	Uno年度	U20年度	ш	20年度	D01年日		DO2年度
# 接		日趰値		ПДТ				П		KU14-B		
###	3											
接換			0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
14		指標の 概要										
4 目標値		指標名							()	
接続の ものの は当初 は当初 は当初 は当初 ものの もの				H27年				Н		R01年月		R02年度
接腰名	4											
機要		実 績	0.0		0.0	0. (0.0		0.0		0.0	0.0
日26年度 H27年度 H28年度 H28年度 H28年度 H30年度 R01年度 R02年度 日接値 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 京 雄 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 日接砂 日接砂		指標の 概要										
5 目標値		指標名							()	
支稿			H26年度	H27≇	F.度	H28年度	H29年度	Н	30年度	R01年月	复	R02年度
接機要	5		0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
根要		実 績	0.0		0.0	0.0	0.0		0.0		0.0	0.0
Table Ta												
取	コン		 É移									
国庫支出金					平	成29年度	平成30年度		令和 1	年度	令	和 2年度
野 県支田金 (千円)		1	貝			(決算)	(決算)		(当社	刃)		(当初)
内型の		国庫支出	1金	(千円)		18		15		193		0
内型の	財 酒	県支出金	<u>}</u>	(千円)		9		7		97		0
その他		地方債				0		0		0		0
事業費計		その他		(千円)		9		7		97		0
人件費		一般財源	Ī	(千円)		13				115		0
大件費	事業	費計				49		38		502		0
内訳	 	上書 下贈										
人件費 (千円) 711 0 事業コスト (千円) 760 38 R01 手数料: 55,000円 電気用消耗品 電気用消耗品 手数料: 55,000円 電気用消耗品 手数料: 55,000円 現場急行サービス手数料 共助費: 184,000円 技術画齢者家族支援サービス事業扶助費 予算の方向性 維持 車機持 地 車件 方向性 市民二一ズ 市民ニーズと今後の見込み 進捗状況 事業が計画的に進んでいるか 市の関与 行政が関与する必要性について 優先度 本令後も一定の市民ニーズが見込まれる。 計画通りに進めることができた。 事業が計画的に進んでいるか 市の関与 行政が関与する必要性について 優先度 よ会等により、市の実施が定められている。 スは、今年度で事業が終了する。	内	訳	时间外勤伤					. 00				
事業コスト			職員等				無					
消耗品費: 45,000円 電気用消耗品												
218,000円 現場急行サービス手数料 扶助費: 184,000円 技力積 算根拠 方向性 方向性 市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み 3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。 市民ニーズと今後の見込み 進捗状況 事業が計画的に進んでいるか 計画通りに進めることができた。 市の関与 行政が関与する必要性について 3 法令等により、市の実施が定められている。 スは、今年度で事業が終了する。	事業	消耗品		電気用剂				38				
技力質: 184,000円 俳個高齢者家族文接サービス事業状助質			218,000円	現場急行	サービ	ス手数料						
予算の方向性 維持 理由 方向性 *** 市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み 進捗状況 事業が計画的に進んでいるか 市の関与 行政が関与する必要性について 優先度 4 お令等により、市の実施が定められている。 法令等により、市の実施が定められている。 文は、今年度で事業が終了する。	度 出	: 扶助費	費: 184,000円	徘徊高齢	者家族	支援サービス事	¥ 共助費					
算根拠 理由 方向性 方向性 市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み 進捗状況 事業が計画的に進んでいるか 市の関与 行政が関与する必要性について 3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。 計画通りに進めることができた。 法令等により、市の実施が定められている。 でいるか 法令等により、市の実施が定められている。 人と等により、市の実施が定められている。 又は、今年度で事業が終了する。	初	J										
根拠 予算の方向性 理由 方向性 市民ニーズ 3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。 市民ニーズと今後の見込み 4 計画通りに進めることができた。 事業が計画的に進んでいるか 4 計画通りに進めることができた。 行政が関与する必要性について 3 法令等により、市の実施が定められている。 優先度 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。	積	ŧ										
契算の方向性 理由 方向性 市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み 3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。 進捗状況 事業が計画的に進んでいるか 市の関与 行政が関与する必要性について 4 計画通りに進めることができた。 行政が関与する必要性について 3 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。 優先度 よ令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。												
方向性 市民ニーズ 13 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。 市民ニーズと今後の見込み 進捗状況 4 計画通りに進めることができた。 事業が計画的に進んでいるか 市の関与 3 法令等により、市の実施が定められている。 行政が関与する必要性について 優先度 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。												
方向性 市民ニーズ 13 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。 市民ニーズと今後の見込み 進捗状況 4 計画通りに進めることができた。 事業が計画的に進んでいるか 市の関与 3 法令等により、市の実施が定められている。 行政が関与する必要性について 優先度 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。		h-h-	Lit.									
方向性 市民ニーズ 3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。 市民ニーズと今後の見込み 4 計画通りに進めることができた。 事業が計画的に進んでいるか 4 計画通りに進めることができた。 市の関与 3 法令等により、市の実施が定められている。 優先度 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。	予	算の方向										
市民ニーズ 3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。 市民ニーズと今後の見込み 4 計画通りに進めることができた。 事業が計画的に進んでいるか 4 計画通りに進めることができた。 市の関与 3 法令等により、市の実施が定められている。 行政が関与する必要性について 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。		維持	理由									
市民ニーズと今後の見込み 3 進捗状況 4 事業が計画的に進んでいるか 方の関与 行政が関与する必要性について 3 機先度 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。	方向	句性_										
市民ニーズと今後の見込み		त	万民ニーズ		。今後	も一定の市民ニ	 ニーズが見込まれ	る。				
事業が計画的に進んでいるか4市の関与 行政が関与する必要性について3法令等により、市の実施が定められている。優先度法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。	市民	そニーズ と	と今後の見込み		3 a		·					
事業が計画的に進んでいるか 「市の関与 市の関与 3 行政が関与する必要性について 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。					1計画	通りに進めるこ	ことができた。					
行政が関与する必要性について 3 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。	事業	きが計画的	りに進んでいる	カ ₂	't							
行政が関与する必要性について					3 法令	等により、市の	つ実施が定められ	ている	5。 ——			
	行政	が関与す		ハて	٠							
事業の優先度はどうか					_ 法令	等により、市の	り実施が定められ	ている	る。又は、名	今年度で事	業が終	了する。
	事業	きの優先!	更はどうか									